

カナダ駐在員報告

No. 7

( 4 4 年 7 月 ~ 4 4 年 9 月 )

海外移住事業団業務第一部編

国際協力事業団

受入 月日 '84.9.13	801
登録No. 14784	23.4
	EM

# 目 次

1. 移住者との応接 .....	1
2. 移住に関する諸情勢 .....	14
(1) オンタリオ州マンパワー事情(1969年5-6月分) .....	14
(2) 在加日本語学校の概況 .....	17
(3) 政府公用語法の成立 .....	18
(4) 失業保険の増額 .....	18
(5) オンタリオ州農場労働者の不足 .....	18
(6) ケベック州の移住受入状況 .....	20
(7) Professional Engineer 試験の合格者 .....	20
(8) オンタリオ州労働力の趨勢 .....	21
(9) ケベック州分離運動の日系人に対する影響 .....	23
(10) ヴァンクーヴァー地区の人種分布 .....	24
(11) 1969年前半期の対加移住状況 .....	25
(12) 移住歯科医の再訓練 .....	28
(13) オンタリオ州北部の開発 .....	29
(14) ケベック州の移住者誘致計画 .....	30
(15) ケベック州のフランス語論議 .....	32
(16) カナダの失業状況(1969年7月~8月) .....	35
3. オンタリオ州の生活施設 .....	37
4. 移住相談 .....	66

JICA LIBRARY



1036611E13

## 1. 移住者との応接

( 4 4 年 7 月 分 )

本月中応接した件数は 3 8 件で、それらの要旨は次のようなものであった。

### ○ ラジオ修理工 1 名

2 年前旅行で入国し永住を申請した。ラジオ修理技術が認められて永住許可。最近、地位や収入も安定したので家族を呼寄せた。

### ○ 機械設計 1 名

日本の経験 8 年。ただし、語学力が足りないので、ドラフトマンとして就職している。月給 C\$ 4 0 0 。

### ○ キーパンチヤー 1 名

就職は出来たが、仕事柄英語力を必要とするので勉強したい。夜間通学の要領を助言。

### ○ 建築デザイナー 1 名

当地における建築デザイナーの仕事振りの一例を次のように語った。すなわち、「一つの会社内に数名のデザイナーが各自の机を持ち、外部からその会社に対してデザインの注文があった場合は、順番に仕事を引受ける。場合によっては、あるデザイナーの技術を評価して、指名でデザインを注文してくる例もある」と。

本人は入加後約 8 カ月を経過し、カナダの経験も多少積んだところ、今回、米国に居住する知人(白人)を通して、教会建築の設計を依頼してきた。

### ○ ドライクリーナー(洗濯業) 1 名

1 9 6 8 年夏、旅行者として来加。2 カ月後永住を申請、その後 2 カ月経って労働許可を受け、さらに 3 カ月後永住が許可された。

ドライクリーニング業界の実情の一例として次のように語った。

すなわち、「一般には、女子をちょっと訓練して、臨時工として雇用する所が多い。男子の専門家でも、多くの方は、かねがね何軒かの洗濯屋とコネクションを保ち、先方の忙しい時に応急出勤する方法が案外多いようだ。ドラ

イクリーナーは実力があれば生活するには何の心配もいらないが、専門家として独立すれば別として、普通の場合は一軒の店に固定した職場を得ることはむづかしいようだ」と。

○家具大工 1名

日本で家具製作が専門であった。1年前渡加。ドイツ人経営の家具工場に勤務しているが、先日、日本式のアイデアを中心にした衝立(ツイタテ)を製作したところ好評を得た。

宿舎は夫婦と小児2人でアパートに居住、1カ月の借料はC\$155。給料は1週間の平均C\$150。

○タイピスト 1名

米国在住の日本人友人のすすめで米国にゆき、某会社の求人試験に応募したところ、「すぐ出社するなら採用したい」と言われた。カナダに帰って、早速米国領事館にヴィザを申請したが、4カ月後の今日になってもまだ許可が出ない。「米国移住は困難だと思う。」と語った。

○電気関係設計技師 1名

約10カ月前米加。現在、時間給でC\$250。近くC\$3に昇給の見込み。

○建築設計技師 1名

日本の経験4年。当地マンパワーセンターで某建築会社を紹介され、面接の結果、すぐ採用された。トロントには、移住事業団横浜移住センター講習の同期生が数人居住しているので、宿舎の契約や日常生活の事情などをよく聞かせて貰った。

○理髪師 1名

今回資格試験に合格した。試験の様様を次のように語った。

学科：1時間半に100問出題。衛生関係や生理学関係の問題が多かった。

技術関係では基礎的な問題が多かった。

実地：70分。減点法で行われる。

ヘアカット20分、シャンプー15分、剃り方20分、顔のマッサージ

シ15分。

検査官が2人居て、ひと区切り毎に櫛を入れて調べるから、ゴマカンはきかない。

注意事項：衛生観念を重視しているようで、例えば、携行する器具の包装やカバンから取出して並べる要領なども注視している。

なお、本人は英語会話力が十分でなければ接客がスムーズにいかず、日本人のすぐれた技術も生きてこないと考え、目下英語の夜学に通学中。妻も日本で美容師の資格があったので、将来資格を取るべく現在英語勉強中。

#### ○ 治工具設計 2名

その1. 語学の関係で、入加後1カ月して、ドラフトマンとして就職。月給C\$450、ただし、税金、ペンション、健康保険などでC\$90程度控除され、手取りはC\$360程度。生活費は1カ月約C\$160。

その2. マンパワーセンターで某航空会社を紹介されて面接し、目下その結果を待機中。なお、民間の職業斡旋所にも積極的に求職依頼をしている。

#### ○ 機械組立工 1名

日本の経験7年。マンパワーセンターを訪問したところ、オンタリオ州南部のKitchener市なら職場があるので、その市へゆくように奨められたが、どうしたらよいか、との相談。

(註記) 移住の初期は、日本人移住者の比較的多く居住する大都市に住んでみたいと思うのは人情であろうが、余りトロントのような大都市ばかり望まず、職があればどこへでも行き、語学力と経験を積んで所望の地へ転ずるのも良いことを助言した。

#### ○ 旋盤工 2名

その1. 経験6年。前項機械組立工と同道。同じようにKitchener市に求人がある由につき、同市への移動をすすめた。

その2. 日本の経験3年半。2社に応募したが入社できなかった。1社は、土曜日も働くのにC\$350の給料は安過ぎると思った。あとの1社は、本人の英語力が不足ということで採用されなかった。このため、マンパワ

一の英語学校に入学することになり、申請の結果許可された。

○化学プラント建設設計技師 1名

日本の経験8年であるが、担当分野が化学製品のセールス関係であったので、就職が多少困難。妻の方は日本でブックキーパーとしての経験が6年余あったため、到着後約1週間で日系商社に採用された。

○旅行者 2名

その1. マーケット・リサーチということで米国に1年間の滞在許可を受け、カナダの事情調査のため来加。

その2. 7月中旬入加し、45日間の滞在許可を得た。「カナダに滞在中、働いて収入を得つつ、英語も勉強したいから、移民局の労働許可を得てくれ」との相談。

(註記) 短期間の滞在で、上記の要求は無理であるため、所持金のあろうちに帰国するよう助言。

○帰国の相談 3名

その1. ブラジルに移住したが定着できず、カナダ転住を考え、4年前、単身渡加して永住権を得た。カナダに来て最も痛感したことは「言葉」の問題であった。マンパワーの英語学校にも入学を許可されて勉強してみたが、高年齢(現在52-53才位か?)のため英語力が伸びない。また本人の専門の仕事もツブシがきかない。カナダ滞在も丸4年近くなったが、どうしても安定できる見込みがないので、遂に日本へ帰国を決意するに至った。荷物の船積み等について相談。

(註記) 本人は明るい話題でないため、当方の種々な質問に対して、余り答えたくない風であった。特に、ブラジルで「定着できなかった理由」や、「専門は何であるか」という質問に対しては答えなかった。

本件移住者は、最近のカナダ移民規則の新しい選考基準が実施される以前に、南米から旅行者の身分で入加して永住申請を行ったものの如く、このために、語学力や年齢の点で、新基準ならば多分不合格に終わらうと思われるような状況で永住権を与えられている。カナダの都市においては、日本人または

日系二世等の経営する会社の如き特殊の場合を除けば、日本語のみで勤務できる会社等は殆ど無いと考えてよい。従って、本件の如く、たまたま新移民規則施行前の入国者であったり、あるいは何らかの手段や名目で都合よく永住許可を得て入国できても、語学と技術に欠けていては、安定的発展は甚だ困難であることを示すものといつてよい。

その2. 生物標本作成技術者。主たる原因は「物の考え方や、生活がどうしてもなじめない」との由。

その3. テレビ修理工。日本の経験白黒テレビ6年、カラーテレビ1年。約2カ月前前到着。トロントに来てすぐ就職することが出来たが、「仕事が面白くない」ので、1カ半月位で辞め、その後1カ月位無職。

(註記)就職のために、マンパワーセンター等にも唯一度だけ行っただけで、ノイローゼ気味。テレビ修理会社2社を紹介したが、帰国の決意は変らなかつた。

○その他 17件

1. 婚約者呼寄せの相談 2件
2. 近親者呼寄せの相談 1件
3. 英語勉強の相談 1件
4. 米國への転住相談 1件
5. 宿舍、海外旅行、求職、日本語教授をしたい希望、Professional Engineer受験の相談各1件(計5件)
6. 貸室申入れ 2件
7. 求人申入れ 5件

(1) 印刷関係 1~2名、(2) セクレタリー兼タイピスト 週給C\$90、1名、(3) 熔接工 年給C\$7,000以上、(4) ドラフトマン 2名、熔接工 1名、キャビネット工など5名、メソッド・アナリスト 3名、(5) ガーデナー 1名

(註記)これら求人に対しては、いづれも移住者を推せん中。



(44年8月分)

本月中の応接件数は34件。主要内容つぎのとおり。

○ フライスイ 1名

空手の練習中、顔面に数針を縫うケガをした。医療保険に加入していないために治療費が大きい。どうしたらよいかとの相談。

(註記) 病気、ケガ等に備えるためには、医療保険に加入する外なし。移住者はカナダ到着時入国地の税関内勤務の移民官からHospital Medical Care(入国後3カ月有効)をはじめ、カナダにおける医療保険加入の説明書を交付される筈であるから是非加入することを奨めたい。

○ 造園設計士 1名

日本の経験2年。ヴァンクーヴァーで2~3カ所の造園設計事務所に行ったが、永続的な仕事がなく、某事務所で1カ月パートタイムで勤務。しばらくはガーデナー・ヘルパーもやった。専門の仕事をしたいのでトロントへ来た。

(註記) 当地造園組合幹部に紹介したところ、白人経営の設計事務所での職を得た。

○ 工作機械メンテナンス 1名

日本の勤務先と貿易上の提携をしている会社に予め申入れて渡加。採用された。月給400ドル。

○ テーラー 1名

約2年前ヴァンクーヴァーに到着して、約8カ月間婦人服工場に勤務した。同地区では、婦人服関係の仕事は多いようだが、紳士服関係は日本と比べると非常に少ないようである。専門が婦人服ではないので、上記会社を退職し、約1年3カ月位、洋服とは関係のない鉄鋼会社に勤めた。しかし、本職以外の分野では将来性がないことを考え、本職の紳士服の仕事を求めてモントリオールに行った。ここでも思うようにいかないのでトロントに来た。

○ 化学技師 1名

語学力が足りないで思うような職に就けない。マンパワー・センターに

相談してその英語学校に入れて貰った。妻はタイプの経験があったので、日系商社に採用された。

○ セクレタリー、ステノグラファー 1名

本年5月来加したが、仕事が面白くないので、年末までには日本に帰りたい。

(註記) 移住後2-4カ月頃には、周囲との異和感、自己の短所などを感じ、ノイローゼ気味になることが多いことを語り激励すると共に、先住日本人移住者との交際等を指導。

○ 農業技師 1名

専門は農業であるが、卒業後専ら貿易業務等に従事したので、その経験を生かすべく職を探しているがまだ就職できない。マンパワー・センターでは、農場作業を奨められたが、実地の経験がないので仕事が出来ない。どうしたらよいか、との相談。

(註記) 根気よく「貿易関係」を当分は探すように助言。

○ 旋盤工 1名

旋盤12年、原価計算5年の経験あり。

マンパワー・センターの紹介した会社にすぐ採用された。

○ 調理士 1名

日本で勤務中つくった各種の料理作品をきれいなカラーフィルムに収めて置き、勤務先の建物や宴会場の賑やかな写真などと共に、豪華な写真帖に貼って携行した。目差すレストランに行き、これを示したら一回で採用された。勤務は朝7時から午後4時まで。接客上、英語が大事なので、夜は夜学に通学中。

○ セクレタリー 1名

日本の勤務先の紹介で、カナダの某会社に渡航前にコネクションを作った置き、到着後すぐ採用された。

○ 建築エアコン設計1名

建築関係の事務所を電話帳で拾い上げ、10カ所ばかり、アポイントメントなしで訪問して求職したところ、一社に採用された。仕事は当初のうちはドラフトマンの仕事をさせられる予定。

○留学生(トロント大学、大学院) 1名

奨学金年間0\$3,000を貰って妻を同伴して渡加。入学許可書の規定に「何らかの別途収入を得るために、留学中労働したい希望があれば、移民局に申請すべし」とあるので、移民局に申請したところ、「入加後1カ年経過せねば労働許可しない」との由。一方、妻はタイプの経験があるので、就労したい旨移民局に申出たところ、「留学生の配偶者は就労できぬ」旨の回答があった。

○商用出張者 1名

日本の勤務先と業務提携しているカナダ某会社の採用引受けの下に、1年程度当地の市場調査のため来加。

(註記) 本件のような場合は、移住ビザを持っていないので、たとえカナダの会社で採用されることになっていても、まづ移民局の就労許可を入手する必要があることを助言した。

○旅行者 6名

その1. 家庭電気製品の修理技術者 1967年11月旅行で入加。永住を申請したところ、約3ヵ月後に“労働許可”を得、その後さらに1カ年位して永住を許可された。仕事は容易に見つかった。

その2. 旅行で来て永住を申請し許可された。日本から婚約者呼んで結婚したが気が合わず離婚。アメリカの方が良さそうなので転住したくなったから手続を教えよ、との相談。

その3. 滞在期限の延長相談

(註記) 日加両国間には協定があって、3ヵ月以内の旅行には入国ビザは不要である。その代り、ビザなしで入国した者は最大限3ヵ月、普通は1-2ヵ月程度の滞在許可を与えられ、期限経過後の延期は通常至難と言われる。従って、もし近親者等を訪問する場合には、日本出発前にカナダ査証

部から「訪問ヴィザ」を入手しなければ、一旦入加後の滞在延長はむづかしい。

- その4. 永住手続の相談 2件
- その5. 旅券を紛失して再申請の相談
- その他 15件
  - その1. 近親者の呼寄せ相談 2件
  - その2. 日本に在る財産の処分相談 1件
  - その3. 二重国籍者の旅券申請相談 1件
  - その4. 近況報告 2件
  - その5. 就職相談 4件  
研磨機技師、有機化学・分析、美術教師、ラジオ設計
  - その6. 求人 3件  
ラジオ、テレビ修理工、家畜管理人、ガーデナー・ヘルパー
  - その7. 貸問 2件

(44年9月分)

本月中はトロント地区の技術移住者のほか、アルバータ州の農村地帯で一般農業移住者10余名と移住訓練生グループに面接した。後者については別項に記したので、ここには技術者関係(合計31件)について記述する。

○機械修理工 1名

日本の勤務先(某鉄工所)の紹介を受けて8月上旬トロント着。20日間職を探した後、ユダヤ人経営の会社に入社した。仕事は、社外の機械修理に出掛ける作業であったところ、語学力が十分でないために、入社後5日でクビになった。

再就職を依頼するためにマンパワー・センターに行ったところ、上記会社にてクビにした事情を照会してやるとのことだったが、語学力を充実することが先決だと思い、マンパワーの英語学校に申請した。

○印刷工 1名

1967年はじめ、旅行者として米国に上陸(当時22才)。第1回の滞在延期(6カ月間)の許可後、「兵役に応募してもよい」意思表示をしたところ、その後、5カ月間、6カ月間の2回に亘って滞在延期を許可された。約1年8カ月滞米の後カナダに入り、本年2月永住を申請し、4カ月後に許可された。語学力と現地の求人需要のために、印刷業には就職できず、コック助手として働いている。

約1カ月前米国から「兵役に応募するとの申出をしているから出頭するように」との通知が滞米当時の住所へ配達され、知人を通じて本人の手に達した。「どうしたらよいか」との相談。

(註記) 本人に米国兵役に応募する意思の有無を聞いたところ「ない」とのことであったので、本人の競争を戒しめると共に不要の波瀾を生ずることを懸念して止むなく、「米国在住の知人に、『カナダに転居した情報を聞いたので、当該通知書を転送したが何の返事も来ない』と米国側へ通知して貰え」と助言した。なお「今回の事件のため、君は米国移民局に注意人物として記録されるに違いないから、生涯米国旅行は諦めねばなるまい」と説明した。その後如何なる処置を執ったかはまだ聞いていない。

○造園設計 1名

B、C州に2カ月滞在して探したが職を得ず、8月中旬トロントに来た。約半月後専門の職場がみつかり、大体順調に経過している。

しかし、「設計」的な仕事はどの分野でも言葉の出来ることが大事で、就職はしたが相当の不自由を感じている。

○電子工学 1名

マンパワー・センターで紹介された某会社で面接を受けたが、英語力不足で採用されなかった。英語力が不安なのでマンパワーの英語学校に入学を申込んだが、「まづ全力を尽して就職運動をせよ。どこに応募しても英語力の理由で就職できない時はじめて英語学校入学の問題を持って来るように。就職を第1に考えよ。どこかに就職出来れば、なるべく職業訓練を受けつつ、語学は夜学でも十分勉強できる。」と指導された。

(註記) マンパワー・センター係官の話では、政府マンパワーの英語学校は毎月の生活費(最低限)を支給することになっているため、移住者の中には就職運動に努力せず、当初から「生活支給金」日当での英語学校入学申請をする者が居るとのことであった。本件の指導などもかような観点から行われたものと思われる。

○ 旋盤工 1名

マンパワー・センターの紹介で、某電力会社に2週間勤めたが、昼夜各2週間づつの交代勤務制で賃金は1時間当りC\$ 2.25。夜の部が采たら少しキツイので退職し、再びマンパワー・センターに依頼したら1時間当りC\$ 2.60の会社を紹介して貰ったが、この会社は完全な夜勤なので就職をためらっている。はじめの会社を退職したことを後悔している模様。

当地の会社内の仕事のやり方について次のように語った。

1つの図面に基いて1つの仕事を昼の部の人と夜の部の人とが継続して取組むので(他人のやりかけを引継ぐことになる)日本のように「自分の仕事」だという気分が出ない。職場では「安全」という観念は強いが、仕事のやり方などは日本ほど厳格ではない。終業時間が来ても後掃除などはしない。

(註記) 上述のような仕事のやり方は各会社によって相違があると思われる。

○ 機械工 1名

ケベック州に自動車旅行をしたところ、別の自動車2台に衝突された。損害請求の手続について某一世に相談したところ、「日本総領事館には特定の指定弁護士がいると思うから、移住者は日本国籍を持っているので、公館に申出るように」教えられた、どうしたらよいかとの相談。

(註記) 公館には公務関係の法律事務を処理する場合に備えて特定の弁護士を指定しているが、本件のような個人的な事故の場合は、日本国籍を持っていても一般のカナダ人と同じような取扱いを受けるので、上記弁護士を通じなくてもよいこと、および自動車に関する事故は、すべて自動車の保険会社が処理してくれるので、まづ保険会社に連絡・相談するよう助言した。

○留学生 1名

昨年9月からオンタリオ州内の某大学畜産学部に留学中。  
大学の近くに、面積130エーカー、住宅1棟(7室)、畜舎、倉庫各1棟、  
豚400頭づきの農場が分譲中で、来年3月までに現金を支払えば0\$55,000  
で買える。日本に居る母の所有地を売って送金させることなどについての相  
談。

○酪農実習生 1名

個人契約で渡加し、某酪農場の実習生として2カ年働いた。期限終了後の  
身の振り方についての相談。

(註記) トロント市の北方約60哩の地帯の酪農場の状況について次の  
ように語った。

作業時間は年中朝5時から午後6時までが普通。

休日は、1日中完全に休めるのは1カ月1日のところが多く、農場によ  
っては、2日、3日のところもある。

賃銀は、住居費と食事代は農場持ちで、1カ月0\$175。

この地方の土地代は大体1エーカー当たり0\$3,000位。

○旅行から永住希望 3件

衛生検査技師

航空会社事務員

女子(特技なし)

(註記) 従前は旅行者でも、旅行継続のための助言や情報を尋ねる例が多  
かったが、最近では、永住申請を相談する例が増加したように思われる。た  
またまこの種の旅行者が集まるのか、旅行で入国した永住申請をすることが  
得策と考えて計画的に入加する現象であるか、さらに注目したい。

○その他 合計20件

(1) 求人 2件

その1. 1週間2回、求人者(白人主婦)の家事手伝い。1名。

その2. 日系人経営の会社で、ラジオ、テープレコーダー修理工3名

(2) 親戚呼寄相談 3件

妻子，弟，妹 各 1件

(3) 就職相談 7件

栄養士，ライブラリアン，機械技師，旋盤工，冶金技師，タイピスト，セクレタリー 各1件。

(4) 大学入学相談 1件

日本の高校卒業者がオンタリオ州の大学に入学するには，当地の第13学年を卒業するか，大学入学資格試験に合格せねばならない。

本件相談者（女子）は移住後2年余り就職しつつ勉強し，上記資格試験に合格したもの。学資は年間C\$1,380の奨学金を貰えることになった。

(5) 結婚相談 1件

男子1名。かねて移住者の紹介を申し込んでいた北海道在住の一女子を紹介した。

(6) 家庭調査 1件

日本人移住者中の家族持ちを訪問し，カナダの生活感想を聞きたいという白人ジャーナリスト。1名

(7) 新移住日本人連絡会の運営とクラブ結成の相談 2件

(8) 貸問の申込み 3件

通常 1ベッドルーム。台所とバスは共用。1カ月の賃賃はC\$60程度。



## 2. 移住に関する諸情勢

(44年7月分)

### (1) オンタリオ州のマンパワー事情(1969年5-6月分)

カナダ移民省オンタリオ総局はそのManpower Reviewの中で1969年5月-6月分のオンタリオ州マンパワー事情を次のように発表した。

#### ア. 5月-6月の経過の概要

一般に経済の好況のためオンタリオ州の雇用は5月-6月中は高い水準であった。住宅ならびに各種建設事業の着手、観光事業の季節的な振興、製造工業の生産向上等からみて、この雇用状況は夏の期間中良好なものである。しかし、こうした傾向もこの秋頃からはインフレ対策のために影響を受けるようになる。州内の各地主要都市の郊外で住宅建設部門などで各種ストライキがあったために2カ年間では43%の賃金上昇をもたらしている。学生の夏期雇用を円滑にするためもあって連邦、州両政府とも雇用促進の努力を重ねた。インフレ抑制のための金融財政政策は今後数カ月の経済活動や雇用に大きな影響を及ぼすものとみられる。

最近の $8\frac{1}{2}\%$ というプライム金利引上げと6月3日の蔵相の財政措置の効果は米国のインフレ抑制政策の効果に大きく影響されよう。このことはまだ数カ月たたないと明らかにならない。今までのところ金利引上げによって投資や消費に対する効果はまだ出ていない。

織物業など労力を多用する分野では関税を減少しようとする動きがあるが、その生産も人員も減少することになるかもしれない。またオ州の18都市における商業関係建設に対する資金コスト援助を1970年末まで延期するという措置のため、これらの建設は幾分抑制されよう。しかし、それ以外の建設等の分野では引き続いて投資が多いので1969年後半では建設分野の発展と雇用は依然として高く、多少の労働力の増加は吸収出来よう。

鋼鉄、鉄線パイプ、自動車の生産、鉄道建設など製造業の分野は好調で

ある。

サービス業の分野では時節柄、ウエイトレス、コックや、休日働きの  
 労力不足が目立っている。このため学生達の夏場の仕事口もふえている。

農業分野では穀物の輸出が減ったので経済活動も停滞し雇用も低調であ  
 った。穀物農場の成行きは農業機械生産分野の雇用にも影響を生じよう。

イ. 労働力市場の推移

項 目	時 期	カナダ全体	オンタリオ州
人 口	1968年4月	20,700,000	7,283,000
	1969年4月	21,007,000	7,425,000
移 住 者 数 ( )内は労働戦線 に直接参加した数	1968年	52,488	28,190
	1-4月	27,989	14,913
	1969年	43,448	23,229
	1-4月	23,475	12,859
労 働 力 人 口	1968年5月	7,871,000	2,902,000
		( 366,000 ) 4.6%	( 104,000 ) 3.6%
( )内は失業者数 %は失業率	1969年5月	8,248,000	3,056,000
		( 386,000 ) 4.7%	( 97,000 ) 3.2%
平 均 週 給 ( 生 産 業 )	1968年3月	C\$ 107.57	C\$ 110.13
	1969年3月	116.04	119.64
平 均 時 間 給 ( 製 造 業 )	1968年3月	C\$ 2.51	C\$ 2.62
	1969年3月	2.74	2.88
平均勤務時間(週間) ( 製 造 業 )	1968年3月	40.1時間	39.6時間
	1969年2月	40.6時間	40.5時間

ウ. 求人概況

概観すると季節的な理由でコック・家屋管理人が不足し、またウエイター、家事使用人などは労働条件と賃金が良くないので非常に不足している。広い分野で、熟練した技能工の不足が現われているが特に機械や木工の分野に著しい。

また保険販売業の分野には適格な求職者が少ない。これは報酬がコミッション制になったことも一因である。

事務職や建設関係の職員は英仏両語を理解する者や適格者が少ないので求人難が続いている。

◎ 求人の需要区分表

各マンパワーセンターにおける求人状況を総合すると、それぞれの地方の通常の賃金額で30日以上需要が満たされなかった職種は6月中に37種に上る。これは本年4月の25種、昨年同期の32種よりも多くなっている。次の需要度区分表では需要度の高かったものから順番に記載してある。

強 度	普 通	軽 度
家 事 使 用 人	保険セールスマン	速 記 者
会 社 労 働 者	コ ッ ク	旋 盤 工
工 具 , 金 型 製 作 工	(登録)看護婦	管 理 職 訓 練 生
ウエイターおよびウエイトレス	美 容 師	註 文 取 り 員
自 動 車 機 械 工	家 屋 管 理 人	蒸 気 調 節 工
機 械 技 師	セクレタリー	販 売 員
	機 械 技 師	電 気 技 師
	タ イ ピ ス ト	製粉機オペレーター
		木工機オペレーター

		事務機械オペレーター
		ドリル工
		アーク溶接工
		タイル工
		精神療法家
		キャビネット製造工
		自動車車体修理工
		機械工
		研磨機オペレーター
		箱詰工
		会計士
		(看護婦の)下働き婦
		警察サーヴィス
		据付機械技師

(2) 在加日本語学校の概況

新移住者の子弟はもとより、カナダで生まれた日系人子弟に日本語を教育し、日本文化の理解、カナダ文化に対する貢献に役立たせようとの努力は、在加日系人社会の非常な努力と、在加日本公館の援助指導によって年々充実しつつあるようである。これについて去る7月25日付New Canadian紙は、B.C州ヴァンクーヴァーで日本語学校のために尽力している佐藤伝氏の報道を次のように伝えている。

「現在カナダには日系人経営の日本語学校が14校あり。その生徒数は約840名に上る。州別にみると、B.C州390名、オンタリオ州270名、ケベック、アルバーター、マニトバ各州それぞれ60名で関係教師の数は38名である。就業状況を見ると、時期によって生徒数は増減するようで、入学期には多数であっても6カ月、1年後にはかなり減少する。また学年別

てみると下級学年の人数は多いが上級学年は少ない。なお各地とも成人部、夜間部もあるが、大体の傾向は上述一般部と同様である」

(3) 政府公用語法の成立（7月10日付Globe and Mail紙）

カナダ総督の代理カナダ最高裁判所長官は、7月9日「政府公用語法案」を承認したので本法は本年9月7日から施行される。本法の要点は、英仏両語を連邦政府の公用語となし、Bilingual District（住民の大多数が英仏両語のいずれかを話し、さらに住民の10%以上がその他方の言葉を話す地域）と称せられる地域では、連邦政府関係機関はこの両語を以てサービスしなければならないというものである。議会の審議中某議員は「この法案が成立しても英仏語以外の言葉を母国語とするカナダ人は何らの制約を受けるものではないことを明白にすることが極めて大事である」と語った。本法の成立によって、いずれは英仏両語以外のグループについても同様なサービスを考慮するようになり、やがては広汎なCanadianismを作り上げ国民の結束を強めることになろう。

(4) 失業保険の増額（7月9日Globe and Mail紙）

連邦政府統計局の報告によると、本年4月中に支払われた失業保険金は合計\$61,891,000に上った。これは3月よりも7%少ないが、昨年同期より10%多い。1969年の1-4月間の支払額は\$256,964,000で前年同期は\$230,363,000であった。本年4月の支払額は1週間\$3156で3月は\$3157、前年同額は\$2662であった。

(5) オンタリオ州農場労働者の不足（7月25日Globe and Mail紙）

オンタリオ州農業食糧省の農業マンパワー分局は州内農場の要請に応じて、熟練した農場労働者の確保に乗出している。過去の経過をみると、1967年以降、オ州農場へ490名の英国人熟練労働者が迎えられたが、州内の農場には経験者はまだ非常に不足している。当局者の話によればこの募集計画

は十分成功したが農業経験のあるフルタイムの労働者が100名から150名は必要であり、このほか農繁期にはさらに多数のパートタイムの労働者が必要である。農場の希望するフルタイム熟練労働者はカナダでは中々確保出来ないで、上述マンパワー分局は英国の農業用広告を利用したものである。農業労働者の募集に要した経費は主として広告費と係官の旅費で、労働者1人当り\$20になっている。選考に合格した労働者の旅費は本人負担である。政府当局の見るところではオ州の農場労働者の不足は次の二つの理由から発生している。即ち、

ア、農業は過去数年間、機械化が進んだので今や熟練労働者を確保するために工業と競争していること。

イ、地方農民は工業化の趨勢に応じていよいよ離農化の傾向が増大しつつあること。

オ州に渡航した労働者のうち、90%から95%は最初の配属農家に勤務している。これは労使双方とも慎重に選考されたためである。少数のケースではあるが、独立のための資金を蓄積した者もあり、そのうち6名は最初の雇立とパートナーになって経営を始めた。今後4-5年のうちには彼らの25%は独立して自分の農場を持てるだろうと当局者は見ている。

「今後毎年200名位づつの農場労働者を国外から確保出来れば農場の需要はあと4-5年したら落着くだろうと思われる。現情ではこれら必要な農業労働者を英国以外にどこから確保したらよいか分らない」とは担当者の言である。目下大西洋岸諸州からこの秋までに100乃至150人の労働者を募集中であるが、これが充足できなければ英国にたよる外はない模様である。

オ州農家は労働者が必要な場合には、政府の地方機関を通じて申請し、政府マンパワー分局は英国の4つの農業関係広告で募集することになっている。この種の雇用条件は次のようなものである。

○労働者は責任を持って家畜管理をなし得る能力のある“熟練”農業者であること。

○初任給は月給\$300-\$350程度

o 家屋は農場主が提供する。

(6) ケベック州の移住受入状況

ケベック州の移住者受入状況を見ると、1961年から1968年まで59カ国から251,935名の移住者を受入れている。

その内訳は次のとおり。

イタリア	40,948人	ベルギー	4,924人
フランス	33,944人	エジプト	1,440人
英国	29,000人	スイス	1,276人
ギリシャ	19,080人	モロッコ	1,094人

これらの移住者はみなフランス語を話すといわれる。

(7) Professional Engineer 試験の合格者

対加技術移住者にとって、Professional Engineer の資格は当面の最高目標の一つであり、日本人の場合、その合格は容易でない事情は従来報告して来たところである。これに関する朗報として大阪府出身の炭釜王照君の例を昨年12月分で報告して記載したが、その後2名が資格を付与されたことが明白となった。両名に面接して聴取した概要は次のとおりである。

◎ 田中政久 (たなかまさひさ)

出身地 東京都

生年月日 1931年7月24日

出身大学 早稲田大学工学部修士課程 1957年3月卒業

職種 応用物理

渡航月日 1967年9月12日

受験経過

{ 第1回 1968年4月 } いづれの場合も、面接のみで、現況や  
{ 第2回 1968年10月 } 専門などを5分間程度聴かただけで  
合格通知 1968年11月受領 あった。

◎ 久保 総一 (くぼそういち)

出身地 群馬県

生年月日 1936年10月23日

出身大学 早稲田大学理工学部土木科 1961年3月卒業

職 種 土木工学(ダム関係)

渡航月日 1967年5月9日

受験経過

第1回 1968年4月 専門科目1科目の筆記試験と面接試験。  
第2回 1969年4月 } 内容そのものはそれほど困難とは思わ  
なかつたが、すべて英語で解答する  
ということが大きな問題であった。

合格通知 1969年7月受領

(44年8月分)

(8) オンタリオ州労働力の趨勢

オンタリオ州教育研究所(Ontario Institute for Studies in Education)がさきほどまとめた「Qualified Manpower in 1961-1986」という調査によると、オンタリオ州の労働力の性格は技術上の変化や社会的、経済的な変動の影響を受けて、大きく変わってくるのであろうと予測される。

変化の目立つ例として、計理士、監査役、脊柱指圧療法師、などはその重要性が漸減し、視力テスター、整骨師、聖職者、僧侶などは今日以上には増加の余地がなくなり、さらに靴製造工やその修理工、電信オペレーター、移動消防士、飛行技師、航海技師などの分野では「熟練工」は必要でなくなる、という結果が出ている。

一方顕著な増加が予想される職種は、教授、大学の学長、保険統計係、精密科学者、経済学者、統計学者、電子関係技術者、電子計算機プログラマー、歯科衛生学者、運輸関係、サーヴィス産業などであり、その他、起重機オペレーター、機械工、製紙工、印刷工なども増加するものとみられる。



上述の職種の増減傾向を数字的に予測すれば次のようになる。

減少の部類：

計理士，監査役	1966年	12,885人	……	1986年	11,060人
通信関係（熟練者）	1951年	3,237人	，	1966年	2,364人
				1981年	2,091人

増加の部

専門職，技術関係	1961年	231,618人	……	1986年	516,116人
					（全労働力中9.7%……同左12.5%）
教授，大学々長	1966年	6,815人	…	1986年	26,635人
保険統計係	"	380人	…	"	1,470人
弁護士，公証人	"	5,750人	…	"	12,300人
精密科学者	"	5,505人	…	"	13,345人
専門技術者	"	19,729人	…	"	43,750人

次に労働力の内容の推移を検討すれば次のようなことが言える。すなわち、1941年から1951年までの期間には、徒弟制度や職業学校コース、現場訓練等の過程を通じて技術を身につけた技能者は、当時の経済発展上、重要な役割を果たした。

しかし、次の10年間には、技術上の進歩のために、専門職または技師の役割が必要となり、上述のような徒弟制度などによる技能者の増勢は低下し、オンタリオ州の全労働力中の割合も、1951年の19.9%から1961年には18.2%に低下した。この割合は1986年には16.9%に下がるだろう。

かように、熟練、非熟練とも、その労働力に対する需要が相対的に減少した主な原因は、“技術的な進歩”によって、多くの生産過程が変化し、オートメーション化したためである。オートメーション化は生産のスピードアップを目差してスタートしたが、作業技術の変化は“熟練”という概念にも影

響を及ぼしつつある。しかして、“熟練した技術”に対する要求は増大するが、その反面“手工的技術”に対する要求は次第に少なくなる。

オンタリオ州の労働力は全体として、1961年の2,393,015人から1986年には4,121,200人に増加すべく、そのうち熟練技術者は435,772人から696,795人に増加する見通しである。この計算は労働力の97%が雇用され、生産力は年間2.5%から2.55%づつ増大し、新しい資本投下は年々少なくとも15%づつ増加することを前提としている。同州の人口が1961年の約600万人から1986年の約1,100万人に増加することと相俟って、上述の諸要因は、経済の実質成長を年間4.7%から4.8%に増大させるものとみられる。

以上が前述教育研究所の第一次調査にみられる内容である。同研究所は、さらに、第二次調査において、経済の変動に基づいて変化する各職種のマニパワー需要を分析し、第三次調査において、必要とされるマニパワー需要を如何様に充足するか、という政策や手段を探求する予定といわれ、これら一連のプロヂェクトは1969年には終了する見通しである。

#### (9) ケベック州分離運動の日系人に対する影響

連邦政府の英仏両語併存政策にも拘らず、フランス系ケベック州民の一部には、小学校における英語教育の廃止、さらに進んで同州の分離運動などを唱導する者があり、特に英語教育の廃止については、同州向け外国人移住者の子弟教育上でも大きなトラブルを惹起している。

1969年3月、当事務所がモントリオール市で移住者懇談会を開催した際にも「将来、フランス語一辺倒の傾向が強まれば、ケベック州の日系人は他州に移動することも起り得よう」との意見が聞かれた。

このような事情に関連して、8月22日付New Canadian 紙は日系二世某氏の言として要旨次のような所見を掲載している。なお、この某氏は二世では長老格で、日英両語に堪能なビジネスマンで、20数年間モントリオール市に住み、家具類製造工場を経営してきたが、最近のケ州の動向をみて、

オンタリオ州に移動してきた由。

某氏の所見：

今まで日系二世達も英語一点張りで結構各会社でよい地位を保つことが出来た。しかし最近ケベック州民の分離運動が表面に出てきてからは、職場の上層部における日系人の地位も危くなり、昇進の余地は極めて限られるようになったようだ。たとえ日系人がフランス語を習得しても、それでは不十分だ、として、フランス系で多少英語の心得のある者の方が英仏両語を解するという事で抜てきされ、日系二世の上位に推されている、という事実も多い。英国系市民でもモントリオール市ではフランス系人に遠慮気味のようだ。かような事情から、ケベック州に盛り上がりつつある独立的気運は、ようやく地盤を築き上げた在住日系人にもかなりの影響をもたらすようになった。…云々。

(10) ヴァンクーヴァー地区の人種分布

B. C. 州の首都 ヴァンクーヴァー市の周辺地区をも含めた大ヴァンクーヴァー地区の人口は90万人余であるが、英国系を除いた他の人種の構成は大別して次のようである。(8月22日付New Canadian、紙)

ドイツ系	50,000人
フランス系	31,000
オランダ系	25,000
ウクライナ系	20,000
イタリー系	13,000
ロシア系	10,000
ユダヤ系	5,000
アジア系	26,000 (うち日系人約2,500人)

(44年9月分)

(11) 1969年前半期の対加移住状況

カナダ政府移民省は、1969年1月から6月まで半年間の対加移住状況を発表した、その要点は次のとおり。

ア. 当期間中の総移住者数は71,121人

これは前年同期の85,339人よりも14,218人の減少である。日本国籍を有する者の移住数は334人で前年同期より8人の増加である。

イ. 上位主要国について、1969年前半期と前年同期とを比較すれば種々の現象が着取される。

国名	1968年1月-6月	1969年1月-6月	△印減
英 国	19,546人	15,570人	△
米 国	6,390	8,000	
イ タ リ ー	12,530	5,788	△
西 イ ン ド	3,409	5,567	
ポ ル ト ガ ル	5,185	3,592	△
チェコスロヴァキア	288	2,658	
ギ リ シ ア	3,518	3,124	△
中 国	2,537	2,628	
イ ン ド	1,945	2,065	
ユーゴスラヴィア	3,512	2,004	△
西 ド イ ツ	3,544	1,954	△
フ ラ ン ス	3,217	1,755	△
フィリッピン	1,310	1,336	
日 本	326	334	

1968年1ケ年を通じて対加移住者が減少した英国、イタリア、ポルトガル、ギリシア、西ドイツ、フランス等ヨーロッパ系が当期も引続いて減少し特に、イタリアの7,000人減、英国の4,000人減は著し

い。絶対数をみると、イタリー、オランダ、西独、フランスなどは半減に近い。昨年中は増加を示したユーゴスラヴィアも減少に転じた。ただチェコスロヴァキアだけは依然として大幅な増加を示している。チェコの増加は東欧軍の侵入以来の移住増加の余勢が続いたものとみられる。北アメリカでは、米国の大幅な増加が目立っているがこれはベトナム戦争の影響もあろう。また、西インドの増勢も著しい。アジア系では、従来漸増の傾向を示して来た中国が足踏みを示し、減少傾向であったインド、フィリピン、日本などが増加に転じた。

ウ. カナダ国内の行先州別の移住者数

全体としてオンタリオ州が過半数の53.7%を占め、ケベック州18.6%、B.C州13.2%、平原三州12.0%、大西洋沿岸諸州2.5%などとなっていて、州別の比率は従来とほとんど変わっていない。

行先州	1968年 1-6月	1969年 1-6月	行先州	1968年 1-6月	1969年 1-6月
オンタリオ	45,799人	38,193人	ニュー・フランス ウィック	338人	516人
オベック	16,793	13,203	ニュー・ファウン ドランド	420	334
B.C	10,101	9,377	プリンスエド ワード島	72	67
アルバータ	5,619	4,735	ニューゴン、ノ ースウエスト	91	69
マニトバ	4,111	2,760	合計	85,339	71,121
サスカチエワン	1,294	1,004			
ノヴァスコシア	721	861			

エ. 年齢別、性別、移住者数(1969年1-6月)

14才以下……………14,781人(男7,583人 女 7,198人)

15才-39才…46,443人(男23,629人 女22,814人)

40才以上……………9,897人(男4,339人 女 5,558人)

年 令	合 計	男	女
0-9才	11,158人	5,747人	5,411人
10-19	8,279	4,031	4,248
20-24	15,072	6,760	8,312
25-29	13,978	7,453	6,525
30-34	8,128	4,569	3,559
35-39	4,609	2,652	1,957
40-49	4,299	2,242	2,057
50-59	2,473	918	1,555
60以上	3,125	1,179	1,946
合 計	30,788	35,551	35,570

オ. 職業別の移住者数

(註記) ここに計上された各職業別の人数は、移住者が移住申請の際申告した職業の区分に依るものと推察される。カナダ入国後の実際の就職では、受入側の需要状況、移住者の語学力などによって必ずしも移住者の専門とする職種に就職してはいない。

職 種	1968年 1-6月	1969年 1-6月	摘 要
製造, 機械, 建設	16,697人	11,254人	↓ 勞 働 力 移 住 者 ↑
専門家, 技術者	10,988	11,057	
事務	6,172	5,570	
サービス, レクリエーション	4,547	4,358	
通商, 金融	1,518	1,529	
農業	1,647	1,249	
管理職	1,081	1,121	
一般労働者	1,193	970	

職 種	1968年 1-6月	1969年 1-6月	摘 要
運 輸 , 通 信	640	445	↑
鉱 業	305	186	
林 業	44	33	
漁 業 , 狩 猟	16	80	
そ の 他	59	171	
小 計	44,907	37,951	
妻	14,854	11,999	↓ 非労働移住者↑
子 供	20,243	16,294	
婚 約 者	602	547	
学生(18才以上)	1,048	1,440	
そ の 他	3,685	2,890	
小 計	40,432	33,170	
合 計	85,339	71,121	

(12) 移住歯科医の再訓練 (Oct. 2付Globe & Mail 紙)

昨年8月東欧軍の侵入によってチェコスロヴァキアから10数名の歯科医が難民としてカナダに移住した。しかし彼らはカナダの資格がないため開業できなかった。現行規則ではカナダに移住して来る外国人歯科医が開業するには毎年行われる資格試験に合格するか、或いはカナダの歯科大学において最少限2カ年の課程を履修することが必要とされているからである。

他方カナダ各地では歯科医の不足が訴えられているため、チェコ難民歯科医に対しては先般特別に資格試験が行われたが、不幸にして受験者16名は1人もこの試験に合格することが出来なかった仔細は本年5月分業務報告で記載したところである。

10月2日付Globe and Mail 紙の報道によればこの16名(男9名

女7名)は今回オンタリオ州のロンドン市にあるUniversity of western Ontario で10カ月間に亘る“再訓練”を受けることになった模様である。この再訓練プログラムはカナダ陸軍の歯科医師団が実施するもので全コース終了後、同医師団が受講者にライセンスの附与を推薦すれば資格登録機関たるThe Royal College of Dental Surgeonsはそれを承認することになったといわれる。同医師団の説明によればこの特別プログラムのために約16万ドルの経費がかかるが、これはオンタリオ政府から支出される。また連邦政府移民省はこれら16名の食糧費、トロントからロンドンまでの交通費などを支給し、彼らが英語を勉強するため、夜学のコースを準備することになった。一方、チェコ歯科医師団はこの試験合格後、少くとも3年間はお州内で開業するという契約に署名したと伝えられる。

(13) オンタリオ州北部の開発 (Sep 20 付Globe&Mail 紙から)

“フロンティアは積極的に拓け”

最近、オンタリオ州北部のTimmins 市で北部開発会議 (Northern Development Conference) が開かれた。

主な議題は同州北部地帯の主要産業資源の開発に関するもので10数人の発言者があった。彼らの大部分はこの地方の鉱山や開発会社の代表で、専ら関係企業に対する課程の優遇措置を要望する声が強かった。

その発言者の中に、米国中西部から数年前に移住し、現在Timmins 市で旅行者用ホテルを経営している者がいた。彼の発言はいかにも移住者らしく積極性に富んだものであった。彼は言う。

政府の経済報告によれば、第二次産業の招致がスムーズに進んでいないことが、オ州北部の経済的開発が妨げられている主な要因であるとされている。第二次産業の誘致は仲々一挙にはできまいが、それがボトルネックならば、そのための基礎を順次粘りよく作って行ったらよい。例えば観光事業一つを取り上げて道はありそうだ。この地方には毎年家族連れで



やって来る観光客が多く、彼らはこの地方を見て、まづ小規模の投資事業に  
適することが多いのを発見する。こうした傾向を政府と地域社会とが積  
極的に取り上げれば、やがてこれが雪ダルマのように大きくなって、小企  
業への投資となり、第二次産業の基礎が形成されよう。

また、オンタリオ州北東部の農業開発に関する政府資料を見てみよう。  
それによれば、この地方は寒い気候と地力の劣った土壌のために、農業の  
発展が阻止されている、と記してある。しかし、今日のような技術革新の  
時代に、いつまでも消極的な判断に止まって開発に積極的な手を打たない  
のは、ナンセンスである。手近かな一例を挙げて、大黄 (rhubarb) や  
青莓 (blueberries) はこのあたりで自然に豊富に出来る作物で市場  
の需要もある。これを本格的に栽培し、収穫物を冷凍して販売するという  
のも一つの工夫ではないか。社会の到るところの領域で、新しい技術を次  
々に活用し、不可能と見えたものを可能にしようとする時代であるのに、  
農業などは旧態依然として古い習慣に止まっているのは何故か。

カナダにはフロンティアがあり、それは開拓を待っている。フロンティ  
アの開拓には相当の苦勞が要することはもちろんだが、そのカベの打開は不  
可能ではない。われわれは余りにも現在の環境の不利な面ばかりのみこだわ  
って消極的になってはいないか。徒らに不利な条件を数え上げて悲觀するこ  
とを止めて、積極的にフロンティアを拓こうではないか。然らざればその  
包蔵する無限の資源はいつまでも眠りつづけるであろう。……云々」

#### (14) ケベック州の移住者誘致計画

10月1日付Globe and Mail紙の報道によれば、ケベック州政府は  
移住者を同州に吸収すると共に、フランス系住民に対する啓発運動を広く  
展開する旨のプログラムを公表した。

同州移民大臣が各国領事との会議および記者会見で明らかにした構想を大  
別すれば次のようになる。

##### ア. 移住者吸収計画

(カ) 今後の移住政策の重点は専門職と熟練技能者の確保に置く。単なる一般労働者はすでに有り余るほど居て、このため失業保険や福祉年金が多額に上っているのので、これ以上一般労働者を入れる必要はない。

このため、2～3カ月中に州議会に法案を提出して、医学、法律、技術、歯科等の分野で、専門家や技術者が本業の就職を妨げられている障害を排除する措置を講じる。彼らの受入れについては、その到着前でも、希望の職場を確保してやるようにする。

現在多くの専門職の協会は、その会員資格の条件として5年またはそれ以上のカナダ居住期間を要求しているが、これは“恥づかしい差別待遇”である。

(イ) 州移民省は特別の分局を設け、熟練した技能を有する移住者の学歴を調査した上、一応の口頭試験だけで、その出身国の資格と同等の資格(学位)を与える。

(ウ) 州移民省は、各少数民族の申出があれば、彼らが容易に希望の職に就職できるように特別の訓練コースを用意したり、大きな都市内の各コミュニティセンターの運営に対して経済的な援助を与える。

また、モントリオールやケベック地区の移住者に対してオリエンテーションセンターを設け、フランス語、英語、ケ州の社会事情などについて指導しているのを強化する。

(エ) ケベック州政府は強圧手段は取らないが、移住者に対してはフランス語社会への融合を図るよう要望する。

ここ数年間の移住状況を見ると、対加移住者の20%程がケベック州に落着いているが、そのうちの約90%は英語を第一言語とし、子弟の教育でも英語教育を選ぶ傾向が強い。

どうもカナダにやって来る移住者は“北アメリカで英語を話す2,000万人余の社会に入ってゆくんだ”という位のことしか考えていないようだが、ケベック州はフランス語を話す人々が大多数を占める州であることを十分知って来るべきである。

特にフランス語を話す地域や南欧地域からの移住者はケベック州と文化的条件が似ているので、ケ州移民省は今後これらの地域からは特に移住者の吸引につとめたい。

#### イ. フランス系住民に対する啓発活動

フランス系カナダ人は移住者に対する尊敬を今までより以上に高めると同時に、移住者に対する古い偏見を捨てねばならない。従来、フランス系カナダ人は外国系移住者の流入については伝統的な不安感を持っていた。例えば同州の出生率をみると、1,000人に対し、1966年19人、67年17.3人、68年16.3人と減少し、69年には更に低下する見通しである。こうして出生率が低下するのに移住者数が増加することは、“カナダの中のフランス”が次第に衰退し、やがてはケベック州内で死滅するのではないか、という不安を抱く向きもある。

しかし、フランス語系はもとより、それ以外の移住者でも、外部からの流入が増加することは、受入側の対策さえ適切であれば、文化的にも経済的にも重要なプラスであることを州民に啓発する。

また、昨年来、モンリオール市内某地区で発生している英語教育排斥の運動に対しては、近く“学校法案”を提出することを考えている。この法律だけで左右（フランス語と英語）両派の急進分子を納得させるわけにはいくまいが、少なくとも寛容と相互理解の精神は強く表明したい。

#### (15) ケベック州のフランス語論議

当分の間、カナダの国内政治のガンをなすものの一つは英語とフランス語の処遇問題であり、それは同時に州民の大多数がフランス系であるケベック州の動静に連らなる。カナダ政府はさきにBilingualism（政府機関における英仏両語の対等取扱い）策を打出したが、ケ州の感情は一片の法律では解決しないようである。同州の言語政策は「カナダはアメリカの地続きで英語の国だ」と単純に考え勝ちな日本人移住者等にとっても成り

行き如何では影響するところも大きくなると思われる。最近の報道の中からフランス語に関するものを若干記述する。

ア. 移住者にはフランス語だけを教育せよ” ケベック文部省

( Sep. 20付GlobeandMail紙)

最近ケベック州の文部省は州内にある移住者相談センターの教師達に同施設内では教師間でも生徒に対してもフランス語以外の言語を使用してはならないと指示した。

これらのセンターは、ケベック州に到着後、新移住者に対してフランス語を教えるために設置されたもので、フランス語を十分話せるとのテストをパスしなければ英語は教えてはならないことになっている。しかし、このフランス語テストにパスした移住者に”英語を全然使はないで英語を教える方法”について何の指示もしていないのは手落ちであろう。

イ. ”ケベック州のWorking tongueはフランス語にせよ” Bell Canada ( Sep. 30付 Globeand Mail紙)

「ケベック州におけるフランス語のステイタスに関する委員会」の公聴会にBell Canada会社(カナダ全土の電話サービスを一手に握る) Banque Canadienne Nationale, The Study Committee on Medical Terms およびThe Protestant School Board of Greater Montrealから次のような趣旨の意見が提出された。

(ア) Bell Canada Ltd.

英仏両国語を対等に取扱うというbilingualismを唱導しつつもケベック州政府はフランス語を当州のWorking tongue(日常語)として優先権を与えるべきである。また、ケベック州に根拠を有する企業はフランス語で話そうとする顧客にはフランス語をもつて応接すべきである。

その理由:

各企業はフランス語系大学の卒業生の中から仏、英両語を話す者を採用しようと絶えず努力しているのであり、このようにして

採用された者も管理職になることを希望していることから将来、  
仏、英両語を解しつつもフランス語を主として話す上級職が増加  
することは確実である。もっとも、フランス語しか話さない者は  
精々フォアマン（現場監督）程度に止まるであろう。

(イ) Banque Canadienne Nationale

- 如何にケベック州であってもフランス語しか話せない者は、会計係  
か支店のマネージャー位以上の職に就くことは至難であろう。
- ケベック州内でも高取引はほとんど全部英語で行われているので、  
フランス語は脅威を受けつつある。例えば現行の銀行法（The Ban-  
k Act）でも英語で規定されていて、フランス語の方は翻訳され  
たものであるが誤りも甚だ多い。
- 学校のフランス語教授法も適切でない。大学卒業生でさへもそのフ  
ランス語の知識は語彙も文法もお粗末である。学校を出たという者  
もフランス語を正しく話し、書くことも出来ない者が多い。

(ウ) The Study Committee on Medical Terms

「ケベック州政府は言語政策を持っていない」とみんなが思ってい  
る。州政府のフランス語強化の努力は失敗している。政府職員でさへ  
思い思いに“通語”を使って居り、政府各部局から出される各種のテ  
キスト類は大部分が訛ったフランス語で書かれている。ケベック州の  
健康や病院に関する諸規則はスラングや誤謬を訂正して書き直すべ  
きである。

(四) The Protestant School Board of Greater Montreal

- 英仏両文化の相互作用はケベック発展のために極めて重要であるか  
ら双方とも積極的に貢献し合う態度が必要である。  
フランス系の人々は次の諸点を認識すべきである。
- a. フランス語に対する脅威とみられるものは、英語を話す人々の悪  
だくみではない。そのように考え過ぎることは、フランス人の劣等  
感であり、その生活法が適切でないことの表明であろう。
- b. 現在のケベック州の経済基礎をなすものは農業よりも工業である

ことを考えると、フランス語以外の言語や文化を批判して、フランス語だけを保存しようとすることはケ州を一つの“飛地”に導き経済的孤立をもたらすだけである。

- c. 英語も現在ケベック州の発展に大いに寄与しているのであって、もし今後英語が州内で存続を許されなくなればケ州は今日以上に貧困になっていくであろう。
- d. ケ州から英語を抹殺しようとしても英語系の人々は到底これを受け入れないであろう。
- e. 他方英語を話す人々も次の点を考えるべきである。
  - a. フランス系住民と意思を疎逆し、ケベック州の当初からの文化を正当に評価するためには、フランス語を母国語とした人々の理想や哲学を理解せねばならない。
  - b. ケ州内で英仏両系が経済的発展を図ろうとするなら相手方を従属させることははや許されない。
  - c. 英語を話す人々はケベック州発展のために、フランス語と同等に英語も存続せねばならないということを、もっと率直にフランス系カナダ人に説明しなければならない。

(16) 7-8月のカナダの失業状況 (Sep 19付Globe and Mail紙)

連邦政府の移民省と統計局は8月下旬まで約1カ月間、約35,000家族のサンプル調査を行なって、7-8月の失業状況を次のように発表した。

この期間の特長は次のようなものである。

ア. 8月の失業者数は7月よりも減少し、前年8月と大体同様であった。

14才~19才の失業者は52,000人減少したが、20才以上の失業者は21,000人増加した。

失業者の減少は、夏休み中に、失職していた学生達が学校へ復帰したことの反映である。

なお、統計に現れた失業者数の中には、求職を希望しない学生や主婦、

高齢者、退職者、就労不能者などは含んでいない。

イ. 8月の労働力は7月よりも61,000人減少して8,489,000人となり就業者は、7月よりも30,000人減少して8,171,000人となった。

この就業者数の減少は過去10年間で最も大きい部に属する。

ウ. 失業の期間

全失業者のうち

33%は1カ月未満

36%は1カ月から3カ月まで

31%は3カ月およびそれ以上

エ. 7～8月の期間中、多くの産業には余り大きな変化はなかったが、雇用が大きく増加したのは金融、保険、不動産の分野で、大きく減少したのは公共機関、貿易の分野であった。

オ. 1年前と比較した場合、雇用数が最大の増加を示したのは製造業（74,000人の増）で、これに次ぐのは地域団体、商業、個人サービス業、金融、保険、不動産関係。農業関係は17,000人減少した。

カ. 地域的にみると、7～8月の期間に、雇用数が最も増加したのはB. C. 州であった。

労働力、失業の推移 (単位1,000人)

地域	項目	1968年8月	1969年7月	1969年8月
全カナダ	労働力	8,284	8,550	8,489
	就業者	7,965	8,201	8,171
	失業者	319	349	318
オンタリオ州	労働力	3,070	3,170	3,139
	失業者	89	96	83
ケベック州	労働力	2,327	2,408	2,395
	失業者	124	139	138
B. C. 州	労働力	828	864	859
	失業者	40	34	33
平原三州	労働力	1,377	1,411	1,407
	失業者	31	38	26
大西洋岸諸州	労働力	682	697	689
	失業者	35	42	38

### 3. オンタリオ州の生活施設

(44年7月～8月分)

オンタリオ州通商・開発省移民局は、新しく同州に移住して来る人々に対し、毎年、諸般の情報を提供している。オ州はカナダ全体の中で、政治、経済、文化等基盤的な面が多く、日本人移住者もその過半数が同州に居住していることから、ここに採り上げる資料はカナダ移住者乃至移住希望者全部に対して参考になろうと思われる。

以下、(1)賃金、給料、(2)家屋、宿泊施設、(3)生活費 (4)サービス (5)交通 (6)通信 (7)娯楽 (8)社会保障 (9)租税、に関し、移民局資料の要点を摘記する。

#### 1. 賃金、給料 (Wages and Salaries)

オンタリオ州において、職を見つけたり、生活を安定させるには、この新しい環境について前もって勉強し、連邦や州政府の移民局に照会するなど、十分な準備を整えることが必要である。

労働組合や専門職協会の統制する分野の技能工や専門家として雇われようとする場合には、自分が現在持っている資格がその分野でそのまま認められるかどうか調べて置くべきである。これらに関する情報も連邦や州の移民局から入手することが出来る。

オンタリオ州に到着した者は、熟練工や専門家であれば需要が多いので、就職には余り困難を感じないだろう。もし、自分の希望する職を発見出来ないときは、たとえそれが臨時の仕事であっても就職可能のものなら、取りあえず就職するつもりでいた方がよい。

“カナダにおける経験”を積むためには、自分の資格が通常あてはまるべき地位よりも多少低くてもそれを選ぶという考えが必要であろう。

新しい仕事に就く場合には、ある種の Seniority (先任権) をあきらめざるを得ないことになるかもしれないが、給与については前職よりも条件が



よいことが多かるう。給与の額は都市内と地方とでは多少違うだろうが、最低賃金額は法律によつて保証されている。もつとも、オンタリオ州に来る人は単に給料を余計貰おうと思ひだけでなく、生活水準を高め、繁栄の機会がふえることを考えて来てもらいたい。

雇用主は人を雇う時、その応募者の資格がどんなものであるか、ということ大きな問題とする。訓練証明や職業経験の証明書は仕事を得る上で非常に大切である。雇用主の方は応募者がその仕事を処理する能力を重視するので、応募者の持つ技能や経験は極めて重要である。“使用人”としての値打を証明するもの、即ち、教育、就業経験、熟練度、訓練、その他の長所や資格等をよく取りまとめて準備すべきである。

カナダ到着後、就職に関する協力や助言を得るためには、連邦政府のエンパワー・センター、オンタリオ州移民局、民間の職業斡旋所などに接触した方がよい。民間の職業斡旋所については、その斡旋手数料は求人者が支払うことになっている。もちろん、上記諸機関のほか、友人、新聞の求人広告などを通じて、あらゆる求人機会を利用すべきである。

インタビューこそは応募者の適格性を示す機会であるから、Resume (略歴書) はたとえ以前に送つてあつても当日も持参せよ。指定時刻に遅刻せぬように。服装は小ザッパリと、許可なくタバコを喫うな。インタビュー担当者に会話を主導させ、仕事に関する説明を慎重に傾聴せよ。先方の質問に対しては要点を即座に答弁せよ。給料のことや個人的要望を強調するよりも、その仕事に対する自分の抱負や適格性を強調せよ。給料や待遇などを尋ねる前に、仕事の内容について確かめよ。インタビューを長びがせるな。ゆつたりした態度で微笑を湛えよ。

次の表はある種類の職種の平均賃金を示したものである。各個人別の給料はこの平均よりもケースによつて上下すること、および上限の給料を得るにはカナダの経験を数年間必要とすることを附記する。

STARTING SALARIES(MONTHLY) GRADUATES OF  
UNIVERSITY OR TECHNICAL INSTITUTE

DICIPLINE	BACHELOR	MASTER	DOCTORAL
GENERAL & PASS ARTS .....	\$ 500	-	-
HONOR ARTS :			
Economic .....	\$ 535	\$ 635	\$ 825
English Language & Literature .....	565	650	800
history .....	555	625	805
Philosophy .....	495	620	805
Psychology .....	510	615	780
Political science .....	560	635	800
Sociology .....	500	615	785
GENERAL & PASS SCIENCE .....	515	-	-
HONOR SCIENCE:			
Bacteriology .....	530	655	850
Biochemistry .....	575	680	840
Biology .....	550	655	850
Chemistry .....	570	665	870
Computer Science .....	535	700	-
HONOR SCIENCE:			
Geography .....	575	670	800
Geology .....	600	695	815
Geophysics .....	605	705	865
Mathematics .....	580	670	800
Metallurgy .....	620	695	835
Physics .....	585	675	830



**AVERAGE WAGE RATES FOR SELECTED OCCUPATIONS**

**Professional and Related Workers (per annum)**

Architect.....	\$ 7,227.00-520,010.00
Chief Audit Accountant.....	11,114.00- 19,045.00
Child Care Worker.....	5,500.00- 12,000.00
Commercial Artist.....	5,322.00- 9,627.00
Community Planner.....	6,705.00- 17,976.00
Departmental Accountant.....	7,227.00- 17,610.00
Doctor.....	19,150.00- 27,107.00
Economist.....	6,705.00- 19,802.00
Engineer.....	7,227.00- 20,102.00
Forester.....	6,966.00- 16,619.00
Geologist.....	9,888.00- 14,793.00
Librarian.....	6,705.00- 12,562.00
Nurse General.....	4,600.00- 12,600.00
Social Worker.....	6,000.00- 12,500.00
Teachers.....	4,800.00- 13,800.00
Cartographer.....	3,939.00- 9,210.00
Draftsman.....	5,531.00- 9,627.00
Laboratory Technician (engineering).....	6,261.00- 10,406.00
Occupational Therapist.....	5,750.00- 8,600.00
Physiotherapist.....	6,600.00- 7,500.00
Special Therapist.....	8,356.00- 9,757.00
Psychometrist.....	6,444.00- 9,757.00
Technician—Medical.....	3,757.00- 10,540.00
Technician—X-Ray.....	4,670.00- 6,927.00
Police Officer (1st Class).....	5,820.00- 7,600.00

**Skilled-Industry and Manufacturing (per hour)**

Assemblers.....	\$ 2.75-\$ 4.25
Automatic Operators.....	2.50- 4.50
Burners.....	2.50- 3.50
Cabinetmaker.....	2.00- 4.00
Carpenter.....	2.75- 4.00
Caulker.....	2.50- 3.00
Fitter-Machinist.....	2.75- 3.50
Instrument Mechanic.....	3.43- 4.63
Maintenance Electrician.....	3.43- 4.45
Mechanic—Repair.....	2.75- 3.75
Millwright.....	2.75- 3.75
Miner.....	2.65- 2.95
Pipefitter.....	3.25- 4.50
Plater.....	2.50- 3.10
Shipwright.....	2.50- 3.00
Textile Worker.....	1.75- 2.75
Tool & Die Maker.....	3.00- 4.50
Turner.....	2.50- 3.50
Welder.....	3.43- 3.78

*Note: In many cases, incentives and shift bonus may be additional to the basic rate.*

**Other Skilled Trades (per hour)**

Auto Mechanic.....	\$ 3.30-\$ 3.78
Bookbinder.....	3.23- 4.11
Lifting Equipment Operator.....	2.64- 3.40
Lithotype Operator.....	3.50- 4.11
Refrigeration Mechanic.....	3.30- 3.95
Sheet Metal.....	3.30- 3.64
Truck Driver.....	2.77- 3.27
Pressman.....	3.23- 3.78
Electronic Technician.....	3.36- 3.95
Radio & T.V. Repairman.....	3.11- 3.64

**Construction (per hour)**

Bricklayer.....	\$ 3.11-\$ 3.64
Carpenter.....	3.11- 3.64
Electrician.....	3.23- 3.78
Glazier.....	3.06- 3.60
Laborer.....	2.25- 2.75
Painter & Decorator.....	3.06- 3.95
Plasterer.....	3.30- 4.11
Plumber.....	3.43- 4.45

**Clerical (per week)**

Stenographer.....	\$ 71.50-\$ 128.50
Typist.....	66.00- 105.50
Filing Clerk.....	63.00- 105.50
Computer Operator.....	93.50- 182.50
Key-punch Operator.....	65.00- 133.50
Programmer.....	114.75- 233.75
Secretary.....	71.50- 140.00
Computer Technician.....	129.50- 206.00

**Other (per week)**

Library Technician.....	\$ 66.50-\$ 146.00
Photographer.....	114.00- 162.00
Forestry Technician.....	99.60- 157.00
Baker.....	87.20- 117.50
Butcher.....	106.40- 128.40
Cook.....	87.20- 125.40
Hairdresser.....	82.40- 107.60
Barber.....	102.00- 112.80
Agricultural Workers (per month) single.....	200.60- 309.00

With board  
married.. 275.00- 425.00  
With house

Income Tax, contributions to Old Age Security and contributions to the Canada Pension Plan will be deducted from your salary, plus any other deductions that may be authorized such as payment for medical and hospital insurance, union dues, charitable donations, etc.

*Note: The figures in these tables were obtained in a survey made as of 1st April, 1969 in the Province of Ontario. They should not be taken as applicable in all respects to other Provinces in Canada.*

## 2. 家屋, 宿泊施設, 生活費 (Housing, Accomodation, Cost of Living)

### (1) アパートメント (Apartments)

オンタリオ州の都市へ来る移住者の大多数は、その新しい生活をアパートメントかフラットではじめる。カナダでは "アパートメント" とは個人住宅の地下室の1間から、摩天樓の頂上にある豪華な屋上家屋まで含む広い範囲のものである。アパートメントの居住は新移住者に多くの利便がある。通常その賃賃には宿泊の施設だけでなく、冷蔵庫、電気ストーヴ、暖房施設を含んでいる。電気代、電話代、駐車料等は通常、別途に徴収される。あるアパートメントは水泳プール、子供の遊戯場、レクリエーション室、洗濯施設なども附設されている。

さらに、最近の建物では、そのリース (賃貸借期間) は1年、2年または3年である。契約書にサインする前に、それを注意深く読んで、賃借人の責任事項や、幼児や愛玩動物に関する制約などをよく承知すべきである。敷金 (Security deposit) は賃貸借期間中の損害保償のために、普通150ドル位請求される。この敷金はリース終了の際、何らかの損傷があればそれを差引いて返金される。賃借料は前払いであるから、アパートメントに入居する場合には、はじめ300ドル位は必要になる。

アパートメントの需給状況は昨年以來各地において改善されてきたが、その建築の増加に伴って、さらに改善されるであろう。アパートメントの空室率はメトロ・トロントで1.4%、ハミルトン市1.9%、オタワ市1.3%、ウインザー市1.5%位である。

アパートメントの賃借料は、地域、提供されるサービス、事務街との距離、交通手段、道路網などによって異なる。メトロ・トロントの郊外では市街地に比べると、独身用や1ベッドルームは10-15ドルは安く、また2-3ベッドルームについては25-40ドル位は安い。高級アパートメントの場合は次の一般料金よりも高い。また家具つきのアパートメントは家具のついていない同種のものよりも30-60ドル位高い。

賃借料 (1カ月) ..... メトロ・トロント市内の例

独身者用	.....	100 ~ 135ドル	(平均127ドル)
1ベッドルーム	.....	125 ~ 237	(平均147)
2	.....	142 ~ 350	(平均179)
3	.....	165 ~ 560	(平均238)

なお、アパートメントの空室率は増加するにも拘らず、賃借料は現在のリースが終了すると同時に次回は増額される傾向にあり、場合によって、契約更新の際、1カ月分の賃借料を無条件で支払わせただ上、契約書のサインを迫る貸主もいる。

(2) 売家 (Houses for Sale)

一般的に言えば、1軒の家に対して年収の3倍以上を投資すべきではない。換言すれば、平均的、標準的な宿泊施設を手に入れようとするれば、年間8,000ドルから10,000ドルの収入が必要である。こんな理由で、人々は益々アパートメントを借りることになる。家を買うには少なくとも10~12軒位は見廻って比較検討すべきである。家を購入する際は、交通、勤務先、店舗、学校、寺院、公園、娯楽地域、財産の評価、税金などを念頭に置いてその場所を吟味すべきである。

家屋は供給不足とはいうものの、売買マーケットには毎日のように売物が出る。現在は入居者が居ても30~60日経てば明け渡すものもある。

この種の家は古くなった“また売り”(re-sell)の家が多く、その平均価格はメトロ・トロントで28,731ドルとなっている。メトロ・トロントの1964年の新築家屋は平均35,118ドルであった。最近の調査によれば、新築家屋の4.6%は22,500ドル以下、3.1%は22,500~30,000ドル、残りは30,000ドル以上の価格となっている。ハミルトンでは1968年中の1軒の売買価格は平均20,856ドルであった。

メトロ・トロントの郊外では同地区内に比べて5,000ドルから6,000ドル安い。また、トロント市内から半径25~30マイル以内の地区で

は22,500ドルから29,995ドルの新しいバンガローが、1,261-3,330ドルの頭金で購入出来る。

(3) 貸家 (Houses for rent)

貸家は一般に少なく、メトロ・トロント地区では1カ月130ドルから450ドル(平均241ドル)位である。Town-houseは1カ月175ドルから375ドル(平均240ドル)位。メトロ・トロントの郊外地区では上記よりも低廉である。

(4) 下宿 (Room and Board)

賄つき部屋は、独身者や夫婦者には、たいていの場所で1週間22ドルから28ドル(平均25ドル)位で見つけることが出来る。なお、賄のつかない部屋は、軽易な台所つき(多くの場合は台所、バスルームの共同使用)で1週間12ドルから17ドル(平均15ドル)位である。

(5) 一般的宿泊施設

一般には、目的の都市に到着したら、数日間はホテルかモテルに宿泊し、その間に、どの地域に住むかを決めて、新聞広告や不動産業者に相談したらよい。多くの都市では、トレーラーやモービル・ホーム・キャンプは一晩だけの宿泊以外は許可しないようである。

3. 生活費 (Cost of living)

(1) 平均的な小売価格

◎ 食 物			
バター	68 - 79¢ (ポンド)	砂糖	50 - 52¢ (5ポンド)
ミルク	33¢ (1/4ガロン)	鶏肉	39 - 55¢ (ポンド)
ベーコン	75 - 82¢ (ポンド)	七面鳥	39 - 49¢ (ポンド)
ブレッド	21 - 28¢ (24オンス)	コーヒー	69 - 114¢ (ポンド)

ローストビーフ	81-115円 (ポンド)	茶	59 - 74円 (60袋)
ローストポーク	69- 89円 (ポンド)	卵	45 - 55円 (並, 1ダース)
ポークチョップス	75- 90円 (ポンド)	ポテト	59 - 69円 (5ポンド)
ステーキ	89-115円 (ポンド)	小麦粉	63 - 68円 (7ポンド)

◎ 衣 服

男子服上下	C\$90 - C\$125
男子レインコート	30 - 40
男子用靴	15 - 25
婦人スーツ	45 - 65
婦人ドレス	15 - 30
婦人用靴	15 - 25
ナイロン靴下	0.5 - 1
婦人オーヴァー	75 - 125
婦人パーティドレス	6 - 17
オーヴァー	25 - 35
靴	6 - 15
子供用雪靴	12 - 15

◎ 家 具

白黒テレビ(23")	C\$ 249 - C\$269
カラーテレビ(22")	700 - 900
自動洗濯機	249 - 299
自動ドライヤー	179 - 199
冷蔵庫	275 - 299
電気ストーブ	189 - 239
ベッド	59 - 79
ソファーベッド	175 - 199
ベッドルーム装置(3品)	249 - 349
食卓セット(7品)	89 - 149
小児用ベッド	29 - 39
暖炉用ラジオ	59 - 79

(2) 保 険 (Insurance)

◎ 生 命 保 険

(一 例)

30才の男子で保険金10,000ドルの保険掛金 一年額

10年満期 C\$ 43 - C\$ 50

終 身 C\$ 170 - C\$ 180

65才満期 C\$ 229 - C\$ 251



◎ 自動車保険

(一 例)

25才以上の既婚の男子で、保険金100,000ドルの掛金一年額

地 域	3年間無事故	前年度事故ある場合
トロント	C\$ 117	C\$ 194
ハミルトン	125	206
ウインザー	125	206
オタワ	115	190
ロンドン	115	190
ノースベイ	126	210

◎ 家庭保険 (Home Insurance)

(一 例)

トロント市内、煉瓦建で、建物20,000ドル、内容物8,000ドル、  
その他の資産25,000ドルの場合の掛金

大体 C\$ 147

(3) 信用購買 (Credit buying)

信用購買は他の多くの国々よりもカナダの方が広く行われている。この制度によって、顧客は所望の物品を即座に入手することが出来、代金は月賦で支払えばよい。この際の利息は年間18%位になる。従って、購入する前に、年間の利率を確かめるべきである。また信用購買にサインする際には、その物品の代価、サーヴィス手数料、保険料、配達料金、月賦の期間、支払日、支払額などを確認することが大事である。

(4) 金の使途

1969年4月1日現在の調査に基づく一般市民の資金の用途は大体次の

よりになっている。

純所得	生活費の%	食費	被服費	住居費	交通費	その他	保険料	貯蓄
	%	C\$	C\$	C\$	C\$	C\$	C\$	C\$
5,000	95	1,600	570	1,420	560	590	130	130
6,000	93 $\frac{1}{4}$	1,660	680	1,610	760	910	160	220
7,000	91	1,740	780	1,820	820	1,210	190	370
8,000	90	1,840	880	2,010	1,000	1,460	210	510
10,000	78	1,925	1,075	2,620	1,040	2,000	380	780
15,000	84 $\frac{1}{2}$	2,640	1,550	3,610	1,580	3,300	490	1,480
20,000	80 $\frac{1}{2}$	2,920	1,670	4,940	1,770	4,830	820	2,370
25,000	78 $\frac{3}{4}$	3,430	2,060	5,500	2,400	6,270	1,070	3,250
40,000	73 $\frac{1}{2}$	4,600	3,430	8,270	3,900	9,270	2,140	5,900

#### 4. サービス (Services)

##### (1) 電気 (Electricity)

電気は Ontario Hydro Electric Power Commission から地域社会に供給せられ、料金は地域毎に相違がある。電気の使用は照明、料理、湯沸し、台所使用、時には暖房用などである。トロント地区の1カ月当りの平均電気料金は次のとおり。

アパートメント 6 - 8ドル (通常、暖房費と湯水の供給は賃借料の中に含まれている)

家屋 8 - 14ドル (暖房を含まず)

18 - 30ドル (暖房を含む)

##### (2) ガス (Gas)

ガスは、たいていの地域社会で、Public Utility Commission または個人会社を通して利用できる。用途は料理、湯沸し、暖房などである。料理や湯沸しのための1カ月当りの平均使用料金は大体4 - 6ドルで、暖

房を含む場合は1カ月当り1.8 - 2.5ドル位。

(3) 水 (Water)

水道はあらゆる都市で Public Utility Commission を通じて利用できる。料金は家屋と使用施設の大小によるが、1カ月当り平均2.25 - 3ドル程度である。

(4) 暖房 (Heating)

暖房に要する経費は、建物の種類、広さ、仕切りの種類、暖房の方法、その他か居住者の好み等によつて一律ではない。適切な建築で、6室の家屋のセントラルヒーティングの場合の経費は年間大体200 - 250ドルである。

石炭を使用して暖房を行う場合は、電気、石油などを使用する場合よりも一般に低廉である。

(5) 屑物処理 (Garbage)

大きな地域社会では屑物の蒐集、処理はその地域社会のサービスとして行われ、税金で賄われる。小さな地域社会では別途に料金が徴収されることが多い。

(6) 犬のライセンス

たいていの地域社会では犬を飼養するにはライセンスが必要とされ、1年間のライセンス料は雄犬が2 - 5ドル位、雌犬が3 - 7ドル位である。犬のほか他の動物を飼っていると更に高額となる。もし、国外からカナダに犬を迎えて来るときは、各地区の移民事務所 (Canadian Immigration Office) で、必要な手続に関する情報を聞くことが必要である。アパートメントでは犬を部屋に入れることを許さないところが多い。

## 5. 交 通 (Transportation)

### (1) 自 動 車 (Automobiles)

オンタリオ州では3人に1台の割合で自動車を持っているので、“機動性”  
ということは一キー・ワード (Key Word) となっている。

自動車は人々の個人的状況に応じて必需品ともなり贅沢品ともなる。郊外に住んでいる多くの人々にとっては勤務先が遠いので、自動車は全く必需品である。

自動車を購入する時に全額を一度に支払う人は少ない。購入条件は適当な額の頭金を支払えばいろいろに取極められる。新車の価格は2,300ドル位から上である。中古車の価格はいろいろあるが、十分乗れるものであるかどうかということ、自分の知っている機械工によく見てもらうこと、車検証明 (Certificate of Mechanical Fitness) があることを確認してから、売買契約書にサインすべきである。

オンタリオ州外から同州内に自動車を持ち込む場合は、車輛登録の際、車検証明書の提出を求められる。

ガソリンの価格はすべての税金を含み、1ガロン当り平均して普通品が49セント、特級品が54セントである。低廉なカナダ製自動車は1ガロンで平均18-25マイルを走行する。1マイル走るのにガソリン代、保険料、ライセンス料、修繕費を含んで大体8-10セント位かかる。

運転免許証は6ドルを要し、3年毎に発行され、ドライバーの誕生日に期限切れとなる。州外からオンタリオ州を一時訪問して来ている者は、その居住地の免許証で運転することが出来る。移住者はオンタリオ州の住民とみなされ、同州の運転免許証が必要である。移住者の運転免許証はオンタリオ州に到着後なるべく早く、最寄りの交通局の事務所 (The Office of the Department of Transport) に申請すべきである。試験は筆記と実施の両方が行われる。

どの車輛も登録が必要で、毎年更新されるライセンスプレートを着用しなければならない。ライセンス料はエンジンの大小によって異なる。すなわ

ち、4シリンダー — 20ドル、6シリンダー — 27ドル、8シリンダー — 35ドル。

ライセンスプレート更新の際、車輛の所有者が財産損害と人体傷害の両方の保険に加入していない時は、Unsatisfied Judgment Fund (一般自動車保険に加入していない者に対し、州政府が加入させる保険)の加入料として、別途に25ドルを徴収される。

## (2) 都市交通制度 (Urban Transit System)

一部の都市では路上電車や汽車があり、トロント市にはすぐれた近代的な地下鉄があるが、たいていの都市ではバス交通が頼みの綱となっている。

メトロ・トロントでは、1ドルで4回分の乗車券 (1回分売は30セント) が買える。子供や学生に対しては特別料金の制度がある。また郊外地区への出入には上記乗車券に割増金が必要である。

バスと路上電車はワンマン運転で、乗車賃は乗り口で箱の中に乗客自身が入れるようになっている。同じ乗車区間内であれば、一枚の乗車券で追加料金を支払わないうで乗換えもできる。乗換方法についてはドライバーに聞けばよい。なお、料金の支払いには小銭を用意して置くべきで、5ドル以内でないとう通常の場合ドライバーは釣銭を呉れない。

## (3) バス (Bus transportation)

オンタリオ州内のほとんどすべての町にはバスで行くことが出来、汽車便に比べるとその回数は多く、料金は安い。たいていの町や村にはバス停留所がある。遠距離までのバスの往復料金は25マイルにつき2ドルである。

## (4) 汽車 (Railways)

### (一例)

例えばトロントとモントリオール間339マイルは約5時間の汽車旅行

で9ドルから13ドル位である。

#### (5) 飛行機 (Air travel)

トロント空港を中心にして、州内のたいていの地域または世界中のほとんどの場所に飛行機で行くことができる。トロント空港から一部の都市までの所要時間と料金の一例次のとおり。いづれも往復料金。

ヴァンクーヴァーまで	4時間40分	C\$ 240
ニューヨークまで	1時間20分	C\$ 60
モントリオールまで	1時間10分	C\$ 50
英京ロンドンまで	7時間	C\$ 574

なお、Low Season (冬期など旅客の少ない時期)には料金も相当安くなる。例えば英京ロンドンまでC\$ 476である。

### 6. 通信 (Communication)

#### (1) 電話 (Telephone)

カナダの家庭の約90%は一個以上の電話を備えている。オ州の250万以上の電話機はダイヤル式であり、また州内では遠距離通話でも直接のダイヤル式で連絡できる。

電話の基本料金は地域によつて多少違ふが、1カ月当り4ドル50セントから7ドル位で、市内通話は何回通話しても加算料金はなし。遠距離電話料は距離と通話時刻によつて異なる。

#### (2) 電報 (Telegrams)

国内電報や海外電報は電話で申し込むことも出来、Canadian National Telecommunication (CN Tele.) と Canadian Pacific Communication (CP Tele.) が取扱っている。

### (3) 郵便局 (Post Office)

郵便局では、郵便物の取扱い、切手類の販売、小包類の保険取扱い、郵便為替の取扱い等を行っている。

ハガキは1枚6セント。手紙も国内ははじめの1オンスまでは6セント。航空便ははじめの $\frac{1}{2}$ オンスが英国までは15セント、日本までは25セント。詳細は郵便局で承知されたい。

### (4) 新聞 (News Papers)

オンタリオ州では日刊新聞が43種、週刊誌が200誌発行されている。日曜日は休刊。

市内の新聞は1部当たり平均10セントで、毎日40-70頁位ある。

## 7. レクリエーションと娯楽 (Recreation and Entertainment)

### (1) 夏 期 (Summer)

#### ア. 魚 釣 り (Fishing)

オンタリオ州の湖や河川の冷い、きれいな水は、世界中で最もすばらしい魚を生じる。

婦人や19才未満の子供を除いて、魚釣りをする州内居住者は、年間3ドルのライセンスが必要である。州内居住者でない者のライセンスは8ドル50セントで、“3日間ライセンス”は4ドル。釣りの期間は地域と魚の種類によって異り、その地域の規則を守らねばならない。

#### イ. 公園とキャンプ (Parks and Camps)

オンタリオ州内には州立公園が90以上あり、この外に多数の地方自治体や個人所有の公園もある。これらの公園ではピクニックやキャンプをすることができる。キャンプ場はよく整備されていて、火を焚く場所、材木、飲料水、手洗所、水泳場などがあつて、1日の使用料は平均2ド

ル50セントである。場所によっては無料のところもある。州立公園に1シーズン中通して出入出来る入園料は10ドルである。

#### ウ．子供用キャンプ (Children's Camps)

夏休みがはじまると早速沢山の“子供用キャンプ”が開かれる。これらのキャンプは day Camp, Weekend Camp から、8週間も続くキャンプまで多種類に上り、極めてよく整備されている。経営者は教会、公私の各種団体である。使用料は全くまちまちで、キャンプに関する詳しい情報は Ontario Camping Association で入手できる。

#### エ．ゴルフ (Golf)

オ州には公私300を越えるゴルフコースがある。会員費は各シーズン毎に50ドルから数百ドルまであり、中には、会員制でなくて使用の都度1日に2ドルから3ドル50セント位まで徴収する所もある。道具はたいの場所で貸してくれる。

#### オ．その他のスポーツ (Other Sports)

夏期には野球やローンテニスもとて盛んである。また場所によっては、クリケット、ローンボーリング、サッカーなども盛んで、秋になるとフットボールは観客に人気のある競技である。

### (2) 冬 期 (Winter)

#### ア．雪上のスポーツ (Snow Sports)

オ州内にはスキー場が125以上あり、すべての家族や初心者が利用できる。ほとんどあらゆる地域で、道具類は適当な値段で借りることができる。その他、スケート、トボガニング(雪の斜面を滑走するソリ)やスノウシューイングなどもある。



#### イ．氷上のスポーツ (Sports on ice)

ホッケーはプロの団体のものから、学校や各自治体で結成されたチームのゲームまでどこでも行われている。カーリングは極めて人気があり、たいていの自治体にはモダンなカーリング場がある。フィギュア・スケートも普及し、ほとんどすべての市街地には指導者つきアイスリンクがある。また、多くの自治体は戸外の冬期カーニヴァルを開催し、冬の旅行者が何千人も押しかける。

#### ウ．演 劇 (Theatre)

トロントをはじめ、州内の自治体では多くの劇場で、ブロードウエーの巡回プロダクション、ミュージカル・コメディ、ドラマ、バレエ、グランドオペラなどが上演される。地方の素人劇団も各地で活発にやっている。カナダの夏の祝祭日で一番よく知られているのは、ストラトフォード市で行われるシェークスピアン・フェスティバルである。観劇料は1回の上演に4ドル50セントから6ドル50セント位である。

合唱グループ、バレークラス、シンフォニーオーケストラは多くの自治体で鑑賞できる。また各種の民族的祝祭も行われる。

#### エ．各種のレース (Racing)

スポーツカーは最近最も人気があり、モスポート市は世界のトップを占める六種の短距離競争場の一つとして知られている。競馬やハーネスレースはトロント、オタワ、ウインザー、ロンドン、フォード・エリー地区から多数の観客を呼んでいる。競技場外で賭けることは非合法とされているが、競技場では賭けが許されている。

#### オ．ラジオ、テレビ (Radio and Television)

州内にはAM放送96、FM放送32のラジオ放送局と19のテレビ局がある。多くのテレビ番組はカラーである。ラジオ放送局は普通24

時間放送している。家庭用のラジオやテレビセットを操作するにはライセンスは不要である。

#### カ．公共図書館 (Public libraries)

州内には300以上の公共図書館があり、1年間の入館料は10セントから1ドル。たいていの図書館には“子供部”があり、子供向けのプログラムも実施している。

#### キ．各種のショー (Shows and Showplaces)

大きな自治体には、たいてい映画館の施設があり、世界各国の映画が上映されている。観覧料は1ドル50セントから2ドル50セント位で、子供の料金は安い。

カナダ国営博覧会 (Canadian National Exhibition) は毎年8月下旬から9月上旬まで開かれ、世界最大の規模のものである。その他、トロントでは、ロイヤル・ウィンター・フェアやカナディアン・スポーツメンズ・ショーも毎年開かれる。また、ほとんどすべての自治体は、地方色を盛った共進会を1日から1週間に亘って開催する。

#### ク．その他の催し (Other Activities)

中等学校や地方の大学などは、10ドルから100ドル位の手数料で、各種の学位 (degree, diploma) を附与する訓練コースや、資格証明なしのコースを多数開設して一般に便宜を提供している。その他、種々の目的を持つ友愛団体や奉仕団体が沢山ある。

## 8. 社会保障 (Social Benefits)

### (1) 労働者災害補償 (Workmen's Compensation)

労働者災害補償法は、労働者が勤務中または勤務に起因する事故によって負傷した場合の、内科、外科、看護、入院に関する経費の支給と補償を規定している。収入がなくなったことに対する補償は収入の75% (年間収入7,000ドルが最高限度) に達するまで支給される。そのほか、永久不具になった場合の支払い、葬儀費、寡婦・被扶養者・子供に対する年金等も支給される。

労働者災害補償の掛金は使用人は支払う必要はない。

この補償についてこれ以上の詳細は次に照合されたい。

The Workmen's Compensation Board

90 Harbour St., Toronto, Ontario

### (2) 失業保険 (Unemployment Insurance)

特に除外例でない限り、すべての使用人は失業したら失業保険を支給される。一般に失業保険は、時間給、日給、パートタイムで働く人々はその給料額に拘らず全員、サラリーマンは年収7,800ドルまでの人々をその対象とする。失業保険の対象とならない職業は家庭働き (domestic service) 本採用の公務員 (permanent civil service)、たいていの病院勤務者、その他若干の職業。

もし労働者が臨時に失業した場合には保険金を受領する。ただし、そのためには、大体6カ月以上の保険料を納付して居り、かつ適当な仕事に就職する準備が出来ていなければならない。保険金受領の資格が出来るには、失職後1週間の待機期間 (a waiting period of one week) が必要である。

給料と保険料、保険金との関係

給料 (1週間当)	保険料 (1週間当)	保険金(1週間当)	
		独身者	家族持
C\$ 20 - C\$ 29.99	C\$ 0.20	C\$ 13	C\$ 17
30 - 39.99	0.35	16	21
40 - 49.99	0.50	19	25
50 - 59.99	0.65	22	29
60 - 69.99	0.80	26	33
70 - 79.99	0.95	30	38
80 - 89.99	1.10	34	43
90 - 99.99	1.25	38	48
100 - 150.00	1.40	42	53

失業保険に関するこれ以上の詳細は次に照会されたい。

Social Insurance Commission, Government of  
Canada 25 St. Clair Ave., East, Toronto,  
Ontario

(3) 家族手当 (Family Allowance)

カナダで生れた子供と、カナダに1年以上居住した移住者の子供は全部、連邦政府の国民健康・福祉省から家族手当が貰える。この受給資格があるのは年令16才未満で両親に扶養されている子供達である。その金額は、10才未満は6ドル、10才以上は15才までは8ドルで、毎月小切手で支給される。

この外に少年手当 (The Youth Allowance) というものがあり、それは16才か17才の子供で、両親の扶養を受け、かつ学校に通っている者、または心身いつれかの疾患のために通学できない者に対するもので月額10ドルづつ支給される。

(4) 家族扶助料 (Family Assistance)

この扶助料は連邦政府から毎月支給される。これは移住者がカナダに入国してから最初の1年間、その家族を援助するために、その子供に対して支給されるもので、その額は上述の「家族手当」に同じ。この扶助料の申請用紙は外国からカナダに入国する際の空港や港に備え付けてある。移住者の子供が上述(3)の資格をもたない時は移住者はこの扶助料が貰える。

なお、上記 (3)と(4)についてのこれ以上の詳細は次に照会されたい。

Family Allowances, Government of Canada  
789 Don Mills Rd., Don Mills, Ontario

(5) 家族支給金 (Family Benefits)

福祉金や諸手当を受けるには、オンタリオ州の住民であることに加え、一定の条件がある。緊急または臨時の事情がある場合には最寄りの自治体の公務員や福祉事務員 (Welfare Officer) に尋ねるとよい。

さらに盲人とか、不具者とか、永続的な失業者などに関する支給金、ならびに上述以外の詳しい情報については次に照会されたい。

Department of Social and Family Services  
Parliament Buildings, Toronto, Ontario

(6) 老令年金 (Old Age Security)

老令年金は1969年1月1日以降、1カ月78ドルの割で連邦政府から支給されている。受給年齢は1969年までは66才、1970年以降は65才である。

また、受給者がカナダに居住中、またはカナダ国外に6カ月を越えない期間の旅行中、他に収入の途がない場合には、老令年金のほか、Guaranteed Income Supplement を、1969年1月1日以降毎月31ドル20セントづつ、またはその収入高に応ずる比率で支給される。

(7) カナダ年金計画 (Canada Pension Plan)

この制度は現在働いている人々に、その退職後の年金を醸出制によって積立てさせようとするものである。この年金は退職年金 (Retirement Pension) など6種の年金を包括している。働いている人々の醸出額は各人の収入高に対応するもので、年収600ドルから5,200ドルまでの使用人はその収入の1.8%を醸出し、雇用主もそれと同額を納入する。使用人の年収が5,200ドルを越える場合はその醸出額の最高額は82ドル80セントである。この年金は勤務先が変わっても、またカナダを離れても受領する権利がある。

この年金のうちの退職年金 (Retirement Pension) の場合は65才に達した後、普通、その平均年収の25% (最高、月当り104ドル17セント) が支給される。この年金の支給額は、一般の賃金や物価水準の変動に合わせて調整されるようになっている。

この年金制度は老令年金とは別で、両者を含めると1カ月当り最高182ドル17セントまでは支給される。

オンタリオ州の大きな会社は、政府の年金制度のほか、たいてい Company Pension Plan (会社年金計画) を有している。

この計画に関するこれ以上の詳細は次に照会されたい。

Director, Canada Pension Plan

Department of National Health and Welfare

235 Argyle Ave., Ottawa

(8) 一般扶助料 (General Assistance)

失業したために、どうしても必要であれば、一般扶助料が支給される。

この扶助料は通常、食物、住居、被服、日用品などの生活必需品の供給という形で支給される。その取扱機関は普通、地方自治体で、その申請はそれらの事務所または福祉事務所 (Welfare Office) に対して行なう。

新移住者で、職や住居などの安定していない者に対しては特別の扶助も

ある。これに該当する移住者は最寄りの移民局 (Department of Man-power and Immigration) に申請すればよい。

(9) 病院と医療の保険 (Hospital and Medical Insurance)

ア. 新移住者用保険 (Hospital Medical Care Plans for newly-landed immigrants)

新移住者が入加後すぐ加入できる病院と医療の保険は「病院医療保険」(The Hospital Medical Care Plan) とブルークロス保険 (The Blue Cross Plan) とがあり、加入受付の日から4カ月間有効である。両保険の期限経過後は、オンタリオ州政府の保険 (下記の「イ」および「ウ」) に加入する方法がある。

上述の両 plan の照会先は次の通り。

The Hospital Medical Care Plan  
John Ingle, Administrator  
700 Bay st., Toronto 2, Ontario

Immigration Office of Blue Cross Plan for  
Hospital Care 24 Ferrard Drive, Don Mills,  
Ontario

イ. オンタリオ病院保険 (Ontario Hospital Insurance Plan)

15人以上を雇用する会社の使用人はみなこの病院保障計画に強制的に加入させられる。1カ月の掛金は独身者5ドル50セント、家族11ドルである。ある場合には雇用主の方で掛金の一部または全部を支払うことがある。

加入者には公立病院の入室料、食費のほか必要な看護料等が支払われる。

(註) この保険には、一般の医師や専門医の医療上の経費は含まれていない。また、この保険の効力は、掛金を添えて申込んでから第3カ月目の初日までは発効しないので、移住者は到着後できるだけ

早く加入する方がよい。個人的に加入して居ても、その後就職が決まれば会社取扱いの様式に変更して貰うことができる。

この保険に関するこれ以上の詳細は次に照会されたい。

Ontario Hospital Service Commission,  
2195 Yonge St., Toronto, Ontario

ウ. オンタリオ医療保険 (OMSIP = Ontario Medical Services Insurance Plan)

(註) この保険は1969年10月1日以降は OHSIP = Ontario Health Service Insurance Plan と改称される。

この保険によつて、實際上すべての医者のサービス、すなわち家庭、事務所、病院における医療を受けることができる。除外項目は歯科治療、薬品、眼鏡、病院外の物理療法と看護、ならびに救急車のサービスである。

この保険の掛金は次のとおり。(1年間)

独身者	70ドル80セント
2人家族	141ドル60セント
3人以上の家族	177ドル

現在では個人会社や非営利団体の医療保険が沢山経営されている。それらの保険内容は大体本項の OMSIP と同じであるが、掛金は少しずつ違う。州内の多くの会社はその使用人をいずれかの医療保険に加入させて、その掛金の一部を負担している。また、どの医療保険も申込んでから発効するまで大体3及至4カ月の“待機期間”があり、保険によつては“妊婦の待機期間”もある。

OMSIP に関するこれ以上の詳細は次に照会されたい。

Medical Services Insurance Division  
Department of Health  
15 Overlea Blvd., Toronto, Ontario



40) メトロ・トロント地区の社会サービス (Social Services in Metro Toronto Area)

州の居住者が子供を抱えて、突然自分で生活せねばならない境遇に陥った場合には、メトロ・トロント地区には社会サービスの機関がいろいろある。

例えば、

The Visiting Homeworkers Association ……子供の世話をす  
る婦人を派遣

連絡先: The Homeworkers Office

400 Mt. Pleasant Rd., Toronto, Ontario

The Welfare Department of Toronto …… (9カ所の保育所を  
経営し、所得に応  
じて実費を徴収)

連絡先: (電話) トロント 367-8591

The Family Service Association …… (家族の崩壊を阻止す  
るための相談機関)

連絡先: (電話) トロント 922-3126

The Catholic Children's Aid Society

連絡先: (電話) トロント 925-6641

Children's Aid Society of Metro Toronto

連絡先: (電話) トロント 924-4646

上記末尾の2機関は、いづれも、子供に関して緊急の用事が生じた時の相談所である。

## 9. 税金 (Taxation)

### (1) 所得税 (Income Tax)

所得税の源泉徴収は、使用人の通報する個人的な免税項目と、当人の給料、賃金、ボーナス、年金、退職金、死亡保険金などの所得金額に応じて、雇用主が徴収する。

移住者がカナダに到着したその年の源泉徴収額は源泉徴収表に記載して

ある。

所得税申告書は毎年4月30日までに提出する義務がある。用紙は郵便局で入手できる。税金の問題に関する質問はすべて最寄りの District Taxation Office にせられたい。

なお、徴収される税金は、連邦・州所得税 (Federal and Provincial Tax) と老令年金税 (OAS=Old Age Security Tax) を含んでいる。高額所得に対しては、基本税 (Basic Tax) の外に、3%の超過税が徴収される。また社会開発税 (SDT Social Development Tax) は120ドルが最高限である。

所得税一覧表

単位はC\$

納税者	課税前収入	Basic Tax プラスOAS	3%の 超過税	2%の S.D.T	税金合計	総収入に対する 税率
	C\$	C\$	C\$	C\$	C\$	%
独 身 者	4,000	499	6	58	563	14.1
	5,000	727	12	78	817	16.3
	7,000	1,244	25	178	1,387	19.8
	10,000	2,060	49	120	2,229	22.3
	15,000	3,850	103	120	4,073	27.2
	25,000	8,295	236	120	8,651	34.6
	50,000	21,185	623	120	21,928	43.9
家族持 (扶養者なし)	4,000	292	1	38	331	8.3
	5,000	499	6	58	563	11.3
	7,000	984	18	98	1,100	15.7
	10,000	1,764	40	120	1,924	19.2
	15,000	3,450	91	120	3,661	24.4
	25,000	7,845	223	120	8,186	32.7
	50,000	20,635	606	120	21,361	42.7
家族持 (扶養者2人)	4,000	184	-	26	210	5.2
	5,000	373	3	46	422	8.4
	7,000	828	14	86	928	13.3
	10,000	1,608	36	120	1,762	17.6
	15,000	3,210	84	120	3,414	22.8
	25,000	7,575	215	120	7,910	31.6
	50,000	20,305	597	120	21,022	42.0

4000 5630

## (2) 販売税 (Sales Tax)

販売税は連邦政府の税金で、すべての製造品に賦課せられ、その中には、ガソリン、酒類、タバコも含まれる。

この税は通常、販売価格の中に含まれているので、実際は“隠された税金”ともいえる。

別にオンタリオ州は、若干の食糧品、子供用衣料品その他の必需品を除いて、たいていの製造品に対して、その販売額の5%を課税する。この税金は物品を購入する時支払われる。

## (3) 地方税 (Municipal Taxes)

各自治体は、警察、火災予防、教育、地方道路、一般サービス、公園、レクリエーション施設などを運営管理しているので、これらの費用に充てるために、地方税を賦課する。この場合、家屋や資産（普通、市場価格の25-33%の評価）が対象となる。貧乏家やアパートメントの家賃の中にはこの税金が加味されている。

地方税は3乃至6回位の分割払いが普通であり、いつまでも滞納すればその財産が差押えられる。

地方税に関するこれ以上の詳細はそれぞれの地区の自治体に照会されたい。

なお、地方税には州政府の払戻制度 (Basic Shelter Grant) があり、後日、納税額の中から一部還元され、それはさらに家主から借家人にも還元される。

税 額 の 一 例

1967年、主要自治体の評価額C\$20,000の家屋に対する税額（オンタリオ州内）

Sarnia	C\$ 896.00	Toront.	C\$ 516.00
Cornwall	C\$ 701.14	Orillia	C\$ 507.00
Windsor	C\$ 653.00	London	C\$ 500.00
Sudbury	C\$ 598.23	Hamilton	C\$ 484.70
Ottawa	C\$ 560.00	Waterloo	C\$ 546.50
Kingston	C\$ 529.00		

## 4. 移住相談

(44年7月分)

- テレビ修理 …… 東京都, 現地の宿泊施設, 生活事情など
- 農業 …… 岩手県, 40才を越えた家族移住について
- 機械技師 …… 沖縄, 英語力が弱い者の就職と待遇について
- フラワー・デザイナー …… 京都府, カナダの50軒の花屋に就職申込みの手紙を出したところ, トロントから1軒だけ「採用してもよい」との通知が来た。「経営者の人柄, 店の事情を調べてくれ」というもの。
- 化学研究員 …… 大阪府, 化学研究を行っている大学, 研究所の所在, 就職の難易, 宿泊施設, 生活費, 携行必要金額, 移住上の心得などについて
- 栄養士 …… 熊本県, 調理士などの就職方法, 下宿情報
- ホテルクラーク …… 東京都, 「求人者を探してくれ」と。
- 水質分析 …… 北海道, 水質分析を行っている大学, 研究所の所在, 職を探す方法や資料, 英会話の上達法など

(44年8月分)

- 日本時計学校卒業生の移住について …… 本部
- 学移迎派遣の農業実習生の勤務先変更について …… 東京, 学移迎
- フラワー・デザイナー …… 京都府

(44年9月分)

- 兵庫県 …… 花栽培
- 東京都 ……
- 沖縄 …… タイピスト
- 東京都 …… 農業関係学生

- ヴァンクーヴァー………フライスエ
- 米国加州………農 業
- 学移迎農業実習生 3件
- 在アルバータ移住訓練生 3件

